

仙台市役所本庁舎建替基本構想中間案に関するご意見と本市の考え方

No.	分類	区分	ご意見の概要	本市の考え方
1	コンセプト	新本庁舎の周辺エリアとの一体性確保及び連携について	現本庁舎敷地に立地させるに当たり、市民広場のより積極的な取り込み、将来的には前面道路の廃道による一体化など、長期的な視点においては、定禅寺通との連携が図られるべきであると思われる。本庁舎の一刻も早い整備は理解できるが、市民広場の積極的な取り込みや活用については、交通量調査や市民広場再整備等との整合を図りつつ、一部可能性を残すべきではないか。	基本計画では、新本庁舎と市民広場・定禅寺通等周辺との一体性確保に留意し、市民広場との連続性に配慮した計画を検討することとしています。
2	コンセプト	新本庁舎の周辺エリアとの一体性確保及び連携について	勾当台エリアのまちづくりに資するように新市民広場の配置（規模・機能拡充整備）計画を行うべき。	基本計画では、新本庁舎と市民広場・定禅寺通等周辺との一体性確保に留意し、市民広場との連続性に配慮した計画を検討することとしています。
3	コンセプト	新本庁舎の周辺エリアとの一体性確保及び連携について	今回の建替え計画を第1期とし、市民広場、定禅寺通活性化に向けた全体計画を完成させるスケジュール感と収支計画案を持って進めてほしい。	基本計画では、新本庁舎と市民広場・定禅寺通等周辺との一体性確保に留意し、市民広場との連続性に配慮した計画を検討することとしています。 なお、新本庁舎と市民広場・定禅寺通等の関連を深めるための方策、スケジュール等については、庁内の市民広場のあり方検討会などの議論等を踏まえつつ、整合性を図りながら検討を行います。
4	コンセプト	新本庁舎の周辺エリアとの一体性確保及び連携について	本庁舎建替は、仙台市中心部の都市構造を大きく変えることになるため、本庁舎建替が及ぼす仙台のまちづくりへの波及効果を徹底的に議論、検討、検証し、百年後の豊かな街並みに向けて最初の一步を踏み出す必要がある。特に市民広場を中心としたまちづくりは、定禅寺通、勾当台エリアを巻き込みつつも市民が肌感覚として実感できる事例であり、特に重要だと考える。	基本計画では、新本庁舎と市民広場・定禅寺通等周辺との一体性確保に留意し、市民広場との連続性に配慮した計画を検討することとしています。
5	コンセプト	新本庁舎の周辺エリアとの一体性確保及び連携について	行政と公園が近い関係性にあることから本庁舎と勾当台公園がつながりを持ったプランにすべき。 今の印象は勾当台公園と近いにもかかわらず関係性が低いと感じるので、行政と公園が近づけば、市民が行政に親しみが持てるようになるかと考える。	基本計画では、新本庁舎と市民広場・定禅寺通等周辺との一体性確保に留意し、市民広場との連続性に配慮した計画を検討することとしています。
6	コンセプト	新本庁舎の周辺エリアとの一体性確保及び連携について	一番町、定禅寺通との連続性、地下鉄との連絡などに配慮した計画としてほしい。	基本計画では、新本庁舎と市民広場・定禅寺通等周辺との一体性確保に留意し、市民広場との連続性に配慮した計画を検討することとしています。 また、地下鉄駅との連絡通路等の動線計画については、今後、基本計画において検討します。
7	コンセプト	新本庁舎の周辺エリアとの一体性確保及び連携について	市道表小路線に関しては、広場機能の充実や歩行者の安全、交流人口の拡大といった機能を優先した検討をすべき。	市道表小路線の取り扱いについては、市民広場のあり方や定禅寺通の活性化の検討と併せ、今後検討を行います。

No.	分類	区分	ご意見の概要	本市の考え方
8	コンセプト	新本庁舎の周辺エリアとの一体性確保及び連携について	杜の都としての仙台をアピールするため、市役所の前庭にもケヤキ等を植えて木漏れ日で母親や子供などが寛げるようなエリアを設けるべき。定禅寺通にもそのようなスペースが欲しい。	敷地の積極的な緑化等により、杜の都・仙台にふさわしい庁舎を目指すとともに、市民が集まり、立ち寄りやすくなる環境となるよう、必要な機能を精査するなど、具体的な方策について、今後、基本計画等で検討します。 また、定禅寺通活性化のための方策については、担当部署で検討しているところであり、頂戴したご意見については、担当部署と共有します。
9	コンセプト	新本庁舎の周辺エリアとの一体性確保及び連携について	本庁舎は仙台市のシンボルと言えるが、一方で政令指定都市移行によって、市民が実際に訪れる窓口としての役所としての機能は小さくなっている。 老朽化による建物の更新とオフィスフロアの増床という理由に基づく本庁舎建替は市役所内部の問題に過ぎず、市民にとって意味があるのは、市役所を建替えることにより、街の魅力アップに繋がるかということであることに留意すべき。	新本庁舎については、多くの人々が集う多彩な協働の場として、まちの賑わいに貢献する庁舎を目指すこととしています。
10	コンセプト	新本庁舎の周辺エリアとの一体性確保及び連携について	周辺地権者の理解や幅広い市民参加が必要であり、整備手法も多種多様だが、まず、国の補助金を活用して、「勾当台エリア立地適正化計画」等立案をすべき。	市中心部立地適正化計画の策定に向けた検討は進めており、これと整合を図ることと併せて、基本計画では、新本庁舎と市民広場・定禅寺通等周辺との一体性確保に留意し、市民広場との連続性に配慮した計画を検討することとしています。
11	コンセプト	新本庁舎の周辺エリアとの一体性確保及び連携について	建設場所について現本庁舎を一部残し、その脇へ新本庁舎を建設することは、市民広場、定禅寺通等を含めた周辺の有効な土地利用を阻害するため反対である。	新本庁舎整備中に大規模な仮移転を行い、行政機能が分散することは回避する必要があるため、現本庁舎高層棟部分の解体は新本庁舎完成後に実施することとしています。 なお、新本庁舎整備に当たっては、市民が集まり、立ち寄りやすくなる環境となるよう、周囲との一体性に配慮した空間づくりを行うこととしており、市民広場のあり方等も踏まえながら、具体的な方策について、今後、基本計画において検討を行います。
12	コンセプト	新本庁舎の周辺エリアとの一体性確保及び連携について	市庁舎の前に市民が集う広場が必要。現在の「市民の広場」はフェスティバル用の空間であって、集う場所にはなっていないと考える。	新本庁舎整備に当たっては、市民が集まり、立ち寄りやすくなる環境となるよう、周囲との一体性に配慮した空間づくりを行うこととしており、市民広場のあり方等も踏まえながら、具体的な方策について、今後、基本計画において検討を行います。
13	コンセプト	新本庁舎の周辺エリアとの一体性確保及び連携について	周辺敷地をエリアに包摂したオープンスペースのあるシティホール（city hall）を実現してほしい。	基本計画では、新本庁舎と市民広場・定禅寺通等周辺との一体性確保に留意し、市民広場との連続性に配慮した計画を検討することとしています。 新本庁舎の活用方法についても、今後、市民や様々な団体からの意見等を踏まえ、具体的な手法を検討します。

No.	分類	区分	ご意見の概要	本市の考え方
14	コンセプト	新本庁舎の周辺エリアとの一体性確保及び連携について	1階部分及び屋外空間のオープンな使い方を検討し、勾当台公園、定禅寺通との連携や民間事業者の意見を踏まえた活用を行うべき。	基本計画では、新本庁舎と市民広場・定禅寺通等周辺との一体性確保に留意し、市民広場との連続性に配慮した計画を検討することとしています。 新本庁舎の活用方法についても、今後、市民や様々な団体からの意見等を踏まえ、具体的な手法を検討します。
15	コンセプト	新本庁舎の周辺エリアとの一体性確保及び連携について	現本庁舎、市民広場及び勾当台公園敷地を一体的に捉え、新本庁舎整備に当たっては、建物内外を含めたゆとりある空間・構造の計画としてほしい。	基本計画では、新本庁舎と市民広場・定禅寺通等周辺との一体性確保に留意し、市民広場との連続性に配慮した計画を検討することとしています。 なお、デザイン等の具体的な方策についても、今後、基本計画において検討します。
16	コンセプト	新本庁舎の周辺エリアとの一体性確保及び連携について	周囲と連続する緑化・オープンスペース計画を行うべき。	基本計画では、新本庁舎と市民広場・定禅寺通等周辺との一体性確保に留意し、市民広場との連続性に配慮した計画を検討することとしています。
17	コンセプト	新本庁舎の周辺エリアとの一体性確保及び連携について	総合計画にある「都市個性」創造に向け、「杜の都」を体現する環境に配慮した、緑豊かな市庁舎とし、勾当台公園も含めた一体的な検討をしてほしい。	敷地の積極的な緑化等により、杜の都・仙台にふさわしい庁舎を目指すとともに、基本計画では、新本庁舎と市民広場・定禅寺通等周辺との一体性確保にも留意しながら、市民広場との連続性に配慮した計画を検討することとしています。
18	コンセプト	新本庁舎の周辺エリアとの一体性確保及び連携について	市民の多様な活動の場として市民広場を拡張すべき。	基本計画では、新本庁舎と市民広場・定禅寺通等周辺との一体性確保に留意し、市民広場との連続性に配慮した計画を検討することとしています。
19	コンセプト	新本庁舎の周辺エリアとの一体性確保及び連携について	市民広場及び新本庁舎周辺広場を全天候型にするべき。	新本庁舎整備にあたっては、市民が集まり、立ち寄りやすくなる環境となるよう、周囲との一体性に配慮した空間づくりを行うこととしており、市民広場のあり方等も踏まえながら、具体的な方策について、今後、基本計画等において検討を行います。
20	コンセプト	新本庁舎の周辺エリアとの一体性確保及び連携について	シンボルエリア（勾当台エリア）の景観計画（分棟配置、建物高さ、壁面の位置、意匠等）を行うべき。	勾当台エリアは、景観計画の区域に含まれているところですが、当該計画の変更については考えておりません。 なお、基本計画では、新本庁舎と市民広場・定禅寺通等周辺との一体性確保に留意し、市民広場との連続性に配慮した計画を検討することとしています。
21	コンセプト	新本庁舎の周辺エリアとの一体性確保及び連携について	現本庁舎の跡地をジャズフェスの会場として活用すべき。	新本庁舎周辺広場等について、市民が集まり、立ち寄りやすくなる環境となるよう、具体的な方策を、今後、基本計画等で検討します。

No.	分類	区分	ご意見の概要	本市の考え方
22	コンセプト	新本庁舎の周辺エリアとの一体性確保及び連携について	19階の高層ビルになると、周辺の景観と調和が取れず、大変違和感がある。今まで市が景観条例で建物の高さを厳しく制限してきたことを踏まえ、今後も緑が豊かで開放感のある仙台のまちづくりをすべき。	基本計画では、新本庁舎と市民広場・定禅寺通等周辺との一体性確保に留意し、市民広場との連続性に配慮した計画を検討することとしています。
23	コンセプト	新本庁舎の周辺エリアとの一体性確保及び連携について	勾当台公園のイベントスペースとしての魅力向上や防災面の機能強化を図るべき。	基本計画では、新本庁舎と市民広場・定禅寺通等周辺との一体性確保に留意し、市民広場との連続性に配慮した計画を検討することとしています。 新本庁舎の災害対策機能を強化するための方策や設備についても、今後、基本計画において検討します。 なお、新本庁舎の活用方法についても、今後、市民や様々な団体からの意見等を踏まえ、具体的な手法を検討します。
24	コンセプト	新本庁舎の周辺エリアとの一体性確保及び連携について	庁舎建替場所は、現市民広場と一体利用し、まちの賑わいを図る意味で現地再建案に賛成である。 特にイベント時に多くの人が集まる現市民広場と新本庁舎の広場との一体利用を考え、相乗効果を図るべき。	基本計画では、新本庁舎と市民広場・定禅寺通等周辺との一体性確保に留意し、市民広場との連続性に配慮した計画を検討することとしています。 なお、新本庁舎の活用方法についても、今後、市民や様々な団体からの意見等を踏まえ、具体的な手法を検討します。
25	コンセプト	新本庁舎の周辺エリアとの一体性確保及び連携について	勾当台公園の国有地を買収、市民広場に隣接する民間ビル買収、定禅寺通、一番町商店街とのショッピング・散策等の一連の流れを創出してほしい。	基本計画では、新本庁舎と市民広場・定禅寺通等周辺との一体性確保に留意し、市民広場との連続性に配慮した計画を検討することとしています。 なお、国有地や民間ビルの買収については、交渉など必要な手続きに時間を要することで現本庁舎の耐用限界を超過するリスクがあること等から困難と考えております。
26	コンセプト	新本庁舎の周辺エリアとの一体性確保及び連携について	市役所周辺一帯の都心エリアについて、充実した官庁機能、快適な公園広場や緑の環境、充実した都心生活の実現など多彩な魅力創出を図ってほしい。	新本庁舎整備に当たっては、市民が集まり、立ち寄りやすくなる環境となるよう、周囲との一体性に配慮した空間づくりを行うこととしており、市民広場のあり方等も踏まえながら、具体的な方策について、今後、基本計画において検討を行います。
27	コンセプト	新本庁舎の周辺エリアとの一体性確保及び連携について	新本庁舎建替を起爆剤としてのまちづくり活動と連携し（県民会館の建替えも含む）、周辺一帯を新しい都心エリアとして再構築すべき。	基本計画では、新本庁舎と市民広場・定禅寺通等周辺との一体性確保に留意し、市民広場との連続性に配慮した計画を検討することとしています。 なお、検討に当たっては、市民広場のあり方に関する庁内検討や定禅寺通活性化に向けた検討と相互に連携を図ります。
28	コンセプト	新本庁舎の周辺エリアとの一体性確保及び連携について	現本庁舎の敷地、新たに所有する土地等によって、国分町3丁目・本町3丁目・二日町・上杉1丁目地区などのエリアで「(仮)勾当台エリア立地適正化計画」を作成し、国の財政支援などを検討すべき。	市中心部立地適正化計画の策定に向けた検討は進めており、これと整合を図ることと併せて、基本計画では、新本庁舎と市民広場・定禅寺通等周辺との一体性確保に留意し、市民広場との連続性に配慮した計画を検討することとしています。

No.	分類	区分	ご意見の概要	本市の考え方
29	コンセプト	新本庁舎の周辺エリアとの一体性確保及び連携について	まちづくりの観点から見れば、市民会館の建替え、県民会館の建替え、音楽堂構想、本庁舎の建替えと、すべてをあわせて考える必要がある。	基本計画では、まちの賑わいに貢献できるよう新本庁舎と市民広場・定禅寺通等周辺との一体性確保に留意し、市民広場との連続性に配慮した計画を検討することとしています。
30	コンセプト	新本庁舎のコンセプト、デザイン等について	内装には県内産の木材を使うべき。	新本庁舎の整備にあたっては、市民協働の力や杜の都の魅力といった“仙台らしさ”を感じることができる環境を整備するとともに、過去の伝統、経験を現在から未来へとつなぐ役割を担わせることを共通理念としています。今後、これらを踏まえ、デザイン等の具体的な方策について、基本計画において検討します。
31	コンセプト	新本庁舎のコンセプト、デザイン等について	外観は無駄な経費はかけず、シンプルな建物にしてほしい。	デザイン等の具体的な方策については、基本構想に記載のコンセプト等を踏まえながら基本計画において検討を行いますが、ライフサイクルコストの最適化にも配慮します。
32	コンセプト	新本庁舎のコンセプト、デザイン等について	居心地の良い内部・外部とし公共空間のひな型となるようにすべき。また、用がなくとも足が向き、ヨーロッパのシティホールのようにすべき。	新本庁舎の整備にあたっては、市民協働の力や杜の都の魅力といった“仙台らしさ”を感じることができる環境を整備するとともに、市民が集まり、立ち寄りやすくなる環境となるよう、周囲との一体性に配慮した空間づくりを行います。今後、これらを踏まえ、デザイン等の具体的な方策について、基本計画において検討します。
33	コンセプト	新本庁舎のコンセプト、デザイン等について	建物のデザインは、現在流行のガラス張りのビルではなく、重厚感あるデザインが良い。重厚感を持ちつつ、歴史的雰囲気を出すために和風の意匠を施したものがよく、青葉城を思い起こさせるような意匠にすべき。	新本庁舎の整備にあたっては、市民協働の力や杜の都の魅力といった“仙台らしさ”を感じることができる環境を整備するとともに、過去の伝統、経験を現在から未来へとつなぐ役割を担わせることを共通理念としています。今後、これらを踏まえ、デザイン等の具体的な方策について、基本計画において検討します。
34	コンセプト	新本庁舎のコンセプト、デザイン等について	古風なデザインと最新の防災対策を施した建築物にすべき。	新本庁舎の整備にあたっては、市民協働の力や杜の都の魅力といった“仙台らしさ”を感じることができる環境を整備するとともに、過去の伝統、経験を現在から未来へとつなぐ役割を担わせることを共通理念としています。今後、これらを踏まえ、デザイン等の具体的な方策について、基本計画において検討します。また、新本庁舎の災害対策機能を強化するための方策や設備についても、今後、基本計画において検討します。

No.	分類	区分	ご意見の概要	本市の考え方
35	コンセプト	新本庁舎のコンセプト、デザイン等について	中間案に賛成だが、建物の外観について、現庁舎は非常に無骨な印象があり、その前の庁舎は写真で見ると美しかった。規模的に昔の庁舎程度では手狭なので高さを確保する必要があると思うが、没个性的な高層ビルではなく、頭頂部の形状を山型にするなどモスクワ大学の学舎を参考に印象的な建築物にしてほしい。	新本庁舎の整備にあたっては、市民協働の力や杜の都の魅力といった“仙台らしさ”を感じることができる環境を整備するとともに、過去の伝統、経験を現在から未来へとつなぐ役割を担わせることを共通理念としています。今後、これらを踏まえ、デザイン等の具体的な方策について、基本計画において検討します。
36	コンセプト	新本庁舎のコンセプト、デザイン等について	杜の都にふさわしいデザインにする事で、市役所だけが目立つ事がないようにしてほしい。	新本庁舎の整備にあたっては、市民協働の力や杜の都の魅力といった“仙台らしさ”を感じることができる環境を整備するとともに、過去の伝統、経験を現在から未来へとつなぐ役割を担わせることを共通理念としています。今後、これらを踏まえ、デザイン等の具体的な方策について、基本計画において検討します。なお、検討に当たっては、新本庁舎と市民広場・定禅寺通等周辺との一体性確保に留意し、市民広場との連続性に配慮することとしています。
37	コンセプト	新本庁舎のコンセプト、デザイン等について	宮城県産FSC（適切な森林管理がなされた木材の認証）等の木材を使用した内装・家具等とし、市民が集う空間にも仙台市産の中・大断面構築物を化粧として取り入れ、快適な環境をつくり上げてほしい。	新本庁舎の整備にあたっては、市民協働の力や杜の都の魅力といった“仙台らしさ”を感じることができる環境を整備するとともに、過去の伝統、経験を現在から未来へとつなぐ役割を担わせることを共通理念としています。今後、これらを踏まえ、デザイン等の具体的な方策について、基本計画において検討します。
38	コンセプト	新本庁舎のコンセプト、デザイン等について	市民協働の市政を可能にする広く市民に開かれた庁舎にするために、市の総合計画にある「市民力」を活用し、市民と行政とが一体となって計画・立案を可能にするような機能・空間を持った市庁舎にして欲しい。	新本庁舎の整備にあたっては、市民協働の力や杜の都の魅力といった“仙台らしさ”を感じることができる環境を整備するとともに、過去の伝統、経験を現在から未来へとつなぐ役割を担わせることを共通理念としています。今後、これらを踏まえ、デザインや市民協働のための空間等の具体的な方策について、基本計画において検討します。
39	コンセプト	新本庁舎のコンセプト、デザイン等について	現状への課題解決のみならず、未来の仙台に向けた新たなメッセージを読み取れる市庁舎としてほしい。	新本庁舎の整備にあたっては、市民協働の力や杜の都の魅力といった“仙台らしさ”を感じることができる環境を整備するとともに、過去の伝統、経験を現在から未来へとつなぐ役割を担わせることを共通理念としています。今後、これらを踏まえ、デザイン等の具体的な方策について、基本計画において検討します。
40	コンセプト	新本庁舎のコンセプト、デザイン等について	ますます都市化が進む今後に向けて、東北の拠点である仙台が今後どのような都市を目指すのかが問われており、その一端として今回どのような市庁舎を目指すのか、より具体的な「未来に向けたコンセプト」が必要と考える。今回提示されたコンセプトをより分かりやすく、意欲的にブラッシュアップしてほしい。	新本庁舎の整備にあたっては、市民協働の力や杜の都の魅力といった“仙台らしさ”を感じることができる環境を整備するとともに、過去の伝統、経験を現在から未来へとつなぐ役割を担わせることを共通理念としています。今後、これらを踏まえ、デザイン等の具体的な方策について、基本計画において検討します。

No.	分類	区分	ご意見の概要	本市の考え方
41	コンセプト	新本庁舎のコンセプト、デザイン等について	人口減少が進む中で、より魅力的で住んでみたいと思える都市個性を体現した新本庁舎として欲しい。	新本庁舎の整備にあたっては、市民協働の力や杜の都の魅力といった“仙台らしさ”を感じることができ環境を整備するとともに、過去の伝統、経験を現在から未来へとつなぐ役割を担わせることを共通理念としています。今後、これらを踏まえ、デザイン等の具体的な方策について、基本計画において検討します。
42	コンセプト	新本庁舎のコンセプト、デザイン等について	杜の都の文化・風土に根ざした個性を持つ仙台市・宮城県・東北の顔となる庁舎にすべき。	市民協働の力や杜の都の魅力といった“仙台らしさ”を感じることができ環境を整備するとともに、「ひとが輝く杜の都・仙台」を指し示すための象徴となるよう、具体的な方策について、基本計画において検討します。
43	コンセプト	新本庁舎のコンセプト、デザイン等について	勾当台地区に本庁舎を建替えて「庁舎を集約しました、新しくなりました」というのは市役所の内部事情であり、本庁舎建替という大事業としての意義にはなっていない。本庁舎建替を、仙台という都市がこれからどのようなまちづくりをしていくかの方向性を示す、というものにすべき。	新本庁舎の整備にあたっては、市民協働の力や杜の都の魅力といった“仙台らしさ”を感じることができ環境を整備するとともに、過去の伝統、経験を現在から未来へとつなぐ役割を担わせることを共通理念としています。今後、これらを踏まえ、デザイン等の具体的な方策について、基本計画において検討します。
44	コンセプト	新本庁舎のコンセプト、デザイン等について	行政機能だけを考慮したビルとすべきでない。新本庁舎には仙台らしいシンボルを表現すべきであり、その為なら少しぐらい建設費が高くなっても仕方が無い。	建設コストについては、限られた財源の中で、どのような機能を持たせた庁舎とするかなどの様々な検討を基本計画において行います。
45	コンセプト	新本庁舎のコンセプト、デザイン等について	仙台市を象徴した建築物にしてほしい。	新本庁舎の整備にあたっては、「ひとが輝く杜の都・仙台」を指し示すための象徴となるよう、具体的な方策について、基本計画において検討します。
46	コンセプト	新本庁舎のコンセプト、デザイン等について	仙台の象徴となるような建物としてほしい。	新本庁舎の整備にあたっては、「ひとが輝く杜の都・仙台」を指し示すための象徴となるよう、具体的な方策について、基本計画において検討します。
47	コンセプト	新本庁舎のコンセプト、デザイン等について	仙台市役所は仙台の顔であり、品格のある建物とすべき。	新本庁舎の整備にあたっては、「ひとが輝く杜の都・仙台」を指し示すための象徴となるよう、具体的な方策について、基本計画において検討します。

No.	分類	区分	ご意見の概要	本市の考え方
48	コンセプト	新本庁舎のコンセプト、デザイン等について	目指す都市づくりの方向性が一目でわかる建築計画にしてほしい。	新本庁舎の整備にあたっては、市民協働の力や杜の都の魅力といった“仙台らしさ”を感じることができる環境を整備するとともに、過去の伝統、経験を現在から未来へとつなぐ役割を担わせることを共通理念としています。今後、これらを踏まえ、デザイン等の具体的な方策について、基本計画において検討します。
49	コンセプト	新本庁舎のコンセプト、デザイン等について	財政の危機管理から、必要なものを絞り込むべき。他の政令指定都市を真似る必要はない。“仙台にふさわしい”とは何か具体的に示してほしい。	新本庁舎の整備にあたっては、市民協働の力や杜の都の魅力といった“仙台らしさ”を感じることができる環境を整備するとともに、過去の伝統、経験を現在から未来へとつなぐ役割を担わせることを共通理念としています。今後、これらを踏まえ、デザイン等の具体的な方策について、基本計画において検討します。
50	コンセプト	新本庁舎のコンセプト、デザイン等について	伊達政宗にあやかり、仙台らしい、しゃれて目につく新本庁舎にしてください。	市民協働の力や杜の都の魅力といった“仙台らしさ”を感じることができる環境を整備するとともに、「ひとが輝く杜の都・仙台」を指し示すための象徴となるよう、具体的な方策について、基本計画において検討します。
51	コンセプト	新本庁舎のコンセプト、デザイン等について	仙台市民だけでなく、他の県の人たちも見に行きたいと思うような建物とし、観光名所とすべき。	市民協働の力や杜の都の魅力といった“仙台らしさ”を感じることができる環境を整備するとともに、「ひとが輝く杜の都・仙台」を指し示すための象徴となるよう、具体的な方策について、基本計画において検討します。
52	コンセプト	新本庁舎のコンセプト、デザイン等について	窓枠の色を変えて三日月に、タイルを張って三日月に、正面玄関のモニュメントとして外面を塗料で三日月が見えるようにする等の方法により仙台らしさを表現してほしい。	市民協働の力や杜の都の魅力といった“仙台らしさ”を感じることができる環境を整備するとともに、「ひとが輝く杜の都・仙台」を指し示すための象徴となるよう、具体的な方策について、基本計画において検討します。
53	コンセプト	新本庁舎のコンセプト、デザイン等について	単なる長方形の建物ではなく、伊達政宗のかぶとの三日月型を最上階に設置してみるなど、他の自治体とは違った仙台らしいデザインの建物にしてほしい。	市民協働の力や杜の都の魅力といった“仙台らしさ”を感じることができる環境を整備するとともに、「ひとが輝く杜の都・仙台」を指し示すための象徴となるよう、具体的な方策について、基本計画において検討します。
54	機能	新本庁舎の市民利活用等について	「市民に開かれた庁舎」を特に目に見える形で実現するため、低層部をパブリックホールとして位置づけ、市民のアクセスが求められる部署を配置するとともに、ギャラリー機能や商業機能、カフェ機能などを集め、賑わいのある場としてほしい。	市民が集まり、立ち寄りやすくなる環境となるよう、必要な機能を精査するなど、具体的な方策について、今後、基本計画等で検討します。
55	機能	新本庁舎の市民利活用等について	1階に市民のへや及びイベント施設を設けるべき。	市民が集まり、立ち寄りやすくなる環境となるよう、必要な機能を精査するなど、具体的な方策について、今後、基本計画等で検討します。

No.	分類	区分	ご意見の概要	本市の考え方
56	機能	新本庁舎の市民利活用等について	イベント等ができる多目的スペースを作るべき。	市民が集まり、立ち寄りやすくなる環境となるよう、必要な機能を精査するなど、具体的な方策について、今後、基本計画等で検討します。
57	機能	新本庁舎の市民利活用等について	インスタ映えするカフェを設け、若者がたくさん集まる環境を作るべき。	市民が集まり、立ち寄りやすくなる環境となるよう、必要な機能を精査するなど、具体的な方策について、今後、基本計画等で検討します。
58	機能	新本庁舎の市民利活用等について	どの年代でも市役所を訪れ、市全体のつながりを持つことができるよう、パブリックビューイングできる場を設けるべき。	市民が集まり、立ち寄りやすくなる環境となるよう、必要な機能を精査するなど、具体的な方策について、今後、基本計画等で検討します。
59	機能	新本庁舎の市民利活用等について	駅前商店街に比べ活気の無くなっているといわれている、一番町商店街の活性化にもつながるため、仙台市図書館のネットワークを完備した図書室を設けてほしい。また、図書室には、専門の司書を配置してほしい。	市民が集まり、立ち寄りやすくなる環境となるよう、必要な機能を精査するなど、具体的な方策について、今後、基本計画等で検討します。
60	機能	新本庁舎の市民利活用等について	建物内には、市民がいつでも使えるレストラン、カフェを設置してほしい。新聞を読んだり出来る市民のへやはオープンスペースにし、清潔感、解放感のあるスペースにしてほしい。	市民が集まり、立ち寄りやすくなる環境となるよう、必要な機能を精査するなど、具体的な方策について、今後、基本計画等で検討します。
61	機能	新本庁舎の市民利活用等について	最上階に展望室（台）や一般人が入れるレストランをつくってほしい。	市民が集まり、立ち寄りやすくなる環境となるよう、必要な機能を精査するなど、具体的な方策について、今後、基本計画等で検討します。
62	機能	新本庁舎の市民利活用等について	子供が遊べるスペースを設け、親子が自然に市役所に足を運べる環境を整備すべき。	市民が集まり、立ち寄りやすくなる環境となるよう、必要な機能を精査するなど、具体的な方策について、今後、基本計画等で検討します。
63	機能	新本庁舎の市民利活用等について	子供の遊び場が少ないため、のびのび遊べる場所をつくってほしい。	市民が集まり、立ち寄りやすくなる環境となるよう、必要な機能を精査するなど、具体的な方策について、今後、基本計画等で検討します。
64	機能	新本庁舎の市民利活用等について	市職員及び議員、そして市民も利用出来る図書室を新本庁舎内につくってほしい。これに加えて「読みきかせの部屋」を備え、親子連れで気軽に訪れることのできる図書室をつくってほしい。	市民が集まり、立ち寄りやすくなる環境となるよう、必要な機能を精査するなど、具体的な方策について、今後、基本計画等で検討します。
65	機能	新本庁舎の市民利活用等について	市民や来訪者が市の具体的な計画（都市計画、緑の基本計画、観光計画等）に触れることのできるギャラリーや、市役所職員と市民が打ち合わせできるミーティングスペース、居心地の良いパブリック空間（屋内・半屋外）を設けてほしい。	市政等の状況発信機能を強化するとともに、市民に開かれた行政となり、また、市民が集まり、立ち寄りやすくなる環境となるよう、必要な機能を精査するなど、具体的な方策について、今後、基本計画等で検討します。
66	機能	新本庁舎の市民利活用等について	市役所内に児童館を設置してほしい。	児童館など市民利用のための機能の必要性については、今後、基本計画等で検討します。

No.	分類	区分	ご意見の概要	本市の考え方
67	機能	新本庁舎の市民利活用等について	室内について、中央部分に多職種連携のスペースを設置し、全国的に有名なカフェやコンビニ、子供食堂、シアターホール、ホームレスの食事提供場所等を設置してほしい。	多様な主体が連携できるような場を整備するとともに、市民が集まり、立ち寄りやすくなる環境となるよう、必要な機能を精査するなど、具体的な方策について、今後、基本計画等で検討します。
68	機能	新本庁舎の市民利活用等について	住民が少し寄って休憩できるスペースを作るべき。	市民が集まり、立ち寄りやすくなる環境となるよう、必要な機能を精査するなど、具体的な方策について、今後、基本計画等で検討します。
69	機能	新本庁舎の市民利活用等について	住民との交流を図るため、落ち着いたあるカフェを作り、学生から大人までの幅広い客層をターゲットとし、役所勤務の人も息抜きに利用できるようにすべき。	市民が集まり、立ち寄りやすくなる環境となるよう、必要な機能を精査するなど、具体的な方策について、今後、基本計画等で検討します。
70	機能	新本庁舎の市民利活用等について	床にバスケットリングやネット球技のポール穴を設置し、予約制で料金徴収の上、イベントや運動や会議として使用できるスペースを設け、イベント等がない日は椅子と机を配置し、勉強できるようにしてほしい。（基本的には勉強の用途に使用できるよう毎月第2日曜のみ運動施設にするなど、他施設の状況なども考え、運用する。）	市民が集まり、立ち寄りやすくなる環境となるよう、必要な機能を精査するなど、具体的な方策について、今後、基本計画等で検討します。
71	機能	新本庁舎の市民利活用等について	上層階にコモンスペースを設け、人を集めるためにカフェ、勉強スペース等の魅力的な場所を作るべき。	市民が集まり、立ち寄りやすくなる環境となるよう、必要な機能を精査するなど、具体的な方策について、今後、基本計画等で検討します。
72	機能	新本庁舎の市民利活用等について	食堂を1階に設け、オープンカフェ等にし、くつろげる場所とすべき。	市民が集まり、立ち寄りやすくなる環境となるよう、必要な機能を精査するなど、具体的な方策について、今後、基本計画等で検討します。
73	機能	新本庁舎の市民利活用等について	新本庁舎1F部分にバスターミナルを設置してほしい。	バスターミナル設置の必要性については、今後、基本計画等で検討します。
74	機能	新本庁舎の市民利活用等について	新本庁舎に休憩スペースや勉強スペースに使える貸し空間・貸し部屋を設け、必要に応じてイベントブース、運動スペース、会議スペースにも転用できるようにすべき。	多様な主体が連携できるような場を整備するとともに、市民が集まり、立ち寄りやすくなる環境となるよう、必要な機能を精査するなど、具体的な方策について、今後、基本計画等で検討します。
75	機能	新本庁舎の市民利活用等について	新本庁舎低層部には、市民のへや、グループの集い、NPO等が通年利用できる集会室等を整備すべき。その他、住民票や非課税証明書の取得等、銀行、郵貯等の利用、せんだいメディアテークのようなカフェテラスも設置してほしい。	多様な主体が連携できるような場を整備するとともに、市民が集まり、立ち寄りやすくなる環境となるよう、必要な機能を精査するなど、具体的な方策について、今後、基本計画等で検討します。
76	機能	新本庁舎の市民利活用等について	仙台の食文化を継承するレストランを庁舎内に作ってほしい。	市民が集まり、立ち寄りやすくなる環境となるよう、必要な機能を精査するなど、具体的な方策について、今後、基本計画等で検討します。
77	機能	新本庁舎の市民利活用等について	単なるオフィスビルではなく、市民が訪れ集う庁舎を作ってほしい。	市民が集まり、立ち寄りやすくなる環境となるよう、必要な機能を精査するなど、具体的な方策について、今後、基本計画等で検討します。

No.	分類	区分	ご意見の概要	本市の考え方
78	機能	新本庁舎の市民利活用等について	入場料を徴収してもよいので子供の室内遊び場を整備すべき。	市民が集まり、立ち寄りやすくなる環境となるよう、必要な機能を精査するなど、具体的な方策について、今後、基本計画等で検討します。
79	機能	新本庁舎の市民利活用等について	併設して小児科などの病院や保育所、商業店舗、市民も利用できる食堂などを整備してほしい。	市民が集まり、立ち寄りやすくなる環境となるよう、必要な機能を精査するなど、具体的な方策について、今後、基本計画等で検討します。
80	機能	新本庁舎の市民利活用等について	練馬区役所のように最上階には市民向け食堂と喫茶店を設置し、民間の飲食店をテナントとして入居させるべき。	市民が集まり、立ち寄りやすくなる環境となるよう、必要な機能を精査するなど、具体的な方策について、今後、基本計画等で検討します。
81	機能	新本庁舎の市民利活用等について	老若男女問わずフードバンク利用や学用品、衣服などが受け取る事ができる制度を備えた場を設けてほしい。	多様な主体と連携しながら地域課題に取り組む「協働まちづくり」に寄与する場を整備できるよう、諸室の利活用について、今後、基本計画等で検討します。
82	機能	新本庁舎の市民利活用等について	市のシンボルとして高さ15m以上の部分にガラスの大屋根をつくり、建物地階部分まで自然光が降り注ぐ明るいアトリウム空間を設け、内部に緑と水辺がある癒しの空間を創出し、イベント等に積極的に活用してほしい。	“仙台らしさ”を感じることでできるスペースとして、イベント等に触れる空間づくりを行うとともに、市民が集まり、立ち寄りやすくなる環境となるよう、具体的な方策について、今後、基本計画等で検討します。
83	機能	新本庁舎の市民利活用等について	仙台の街並みと木々を見たいので、最上階に展望台が欲しい。	“仙台らしさ”を感じることでできるスペースとして、イベント等に触れる空間づくりを行うとともに、市民が集まり、立ち寄りやすくなる環境となるよう、具体的な方策について、今後、基本計画等で検討します。
84	機能	新本庁舎の市民利活用等について	市内の特産品のPRやパブリックビューイングが正式にできる場を拡大してほしい。	“仙台らしさ”を感じることでできるスペースとして、イベント等に触れる空間づくりを行うとともに、市民が集まり、立ち寄りやすくなる環境となるよう、具体的な方策について、今後、基本計画等で検討します。
85	機能	新本庁舎の市民利活用等について	19階に展望ロビー、レストラン、イベント展示室を設けるべき。	“仙台らしさ”を感じることでできるスペースとして、イベント等に触れる空間づくりを行うとともに、市民が集まり、立ち寄りやすくなる環境となるよう、具体的な方策について、今後、基本計画等で検討します。
86	機能	新本庁舎の市民利活用等について	市役所1階のイベントスペースや最上階展望室等、一般市民がふらっと訪れることができる機能を充実すべき。	“仙台らしさ”を感じることでできるスペースとして、イベント等に触れる空間づくりを行うとともに、市民が集まり、立ち寄りやすくなる環境となるよう、具体的な方策について、今後、基本計画等で検討します。
87	機能	新本庁舎の市民利活用等について	イベント用で七夕も飾れる吹き抜けを設けるべき	“仙台らしさ”を感じることでできるスペースとして、イベント等に触れる空間づくりを行うとともに、市民が集まり、立ち寄りやすくなる環境となるよう、具体的な方策について、今後、基本計画等で検討します。
88	機能	新本庁舎の市民利活用等について	市民にひらく新庁舎低層部の機能配置計画（ギャラリー、震災伝承、賑わい等）を行うべき。	まちの賑わいに貢献し、市民が集まり、立ち寄りやすくなる環境となるよう、必要な機能を精査するほか、東日本大震災の経験を活かすための防災に関する取り組みなどの展示や、情報発信方法の工夫について、基本計画等で検討します。

No.	分類	区分	ご意見の概要	本市の考え方
89	機能	新本庁舎の市民利活用等について	市役所現庁舎の跡地は、高速バスのバスターミナルの用地としても活用できると考える。仙台には、まとまった形で高速バスのバスターミナルが無く、仙台の中心として勾当台地区の機能を充実させるに、バスターミナルを設けるべき。	バスターミナル設置の必要性については、今後、基本計画等で検討します。
90	機能	新本庁舎の市民利活用等について	内部スペースの活用方法について、常設のテナントのようなものを入れるのではなく、イベントスペースとして設置し、変化を持たせるべき。	“仙台らしさ”を感じることでできるスペースとして、イベント等に触れる空間づくりを行うとともに、市民が集まり、立ち寄りやすくなる環境となるよう、具体的な方策について、今後、基本計画等で検討します。
91	機能	新本庁舎の設備について	敷地を出来るだけ透水性とし、雨水の地下浸透が促進されるよう配慮すべき。	新本庁舎の設備等については、今後、基本計画において検討します。
92	機能	新本庁舎の設備について	雨水貯留施設の設置をすべき。また、雨水の有効活用（トイレフラッシュ用水・環境用水など）を図るべき。	新本庁舎の設備等については、今後、基本計画において検討します。
93	機能	新本庁舎の設備について	B C P対策として、職員端末等のシンクライアント化（使用する端末の機能を必要最小限とし、サーバーで処理を行う仕組み。情報セキュリティのひとつの手段）の実現を検討すべき。	I C T環境の整備等については、今後、基本計画等において検討します。
94	機能	新本庁舎の設備について	業務特性に応じたセキュリティ確保のために入退室履歴の管理などを検討しているが、火災検知や警備といったインシデント（ミス等による事件等の危機）発生時に備えシステム連動できる、入退室管理ソリューションの活用を検討すべき。 上記ソリューションは、マイナンバーカードによる職員や入退室者管理が可能なものもあり、有効である。	新本庁舎の設備等については、今後、基本計画において検討します。
95	機能	新本庁舎の設備について	地球温暖化にも配慮し、今後のデザインの主流を考慮するだけでなく、東北で最先端の環境配慮技術を踏まえた整備をすべき。	新本庁舎に導入する環境配慮技術等については、今後、基本計画において検討します。
96	機能	新本庁舎の設備について	新本庁舎に電光時計を付けてほしい。	新本庁舎の設備等については、今後、基本計画において検討します。
97	機能	新本庁舎の設備について	現本庁舎は南側の部屋と北側の部屋では、あまりにも環境が違いすぎるため、換気設備や採光等を工夫し、室温、照度等対策をすべき。	新本庁舎の設備等については、今後、基本計画において検討します。
98	機能	新本庁舎の設備について	災害時の断水リスクを避けるために地下水の汲み上げ利用を検討すべき。	新本庁舎の設備等については、今後、基本計画において検討します。
99	機能	新本庁舎の設備について	コンセプトに掲げられている業務関係の持続可能性のみならず、エネルギー削減など社会全体に寄与するサステイナブルな取り組みや建築技術の導入をしてほしい。	新本庁舎に導入する環境配慮技術等については、今後、基本計画において検討します。

No.	分類	区分	ご意見の概要	本市の考え方
100	機能	新本庁舎の設備について	新技術を取り入れた環境負荷の小さい持続可能な都市を体現する庁舎にすべき。	新本庁舎の導入する環境配慮技術等については、今後、基本計画において検討します。
101	機能	新本庁舎の設備について	仙台市でも局地的豪雨やゲリラ雨といわれるような災害が発生しているため、既設の施設を利用し現状の降雨を把握できるシステムを構築してはどうか。	新本庁舎の設備等については、今後、基本計画において検討します。
102	機能	新本庁舎の設備について	フリーアドレス化を行うに当たり、無線LAN(WiFi)環境の導入を検討すべき。	ICT環境の整備等については、今後、基本計画等において検討します。
103	機能	新本庁舎の設備について	一番町通りから見える時計台を設けるべき。	新本庁舎の設備等については、今後、基本計画において検討します。
104	機能	新本庁舎の設備について	敬老乗車証の利用者の方にICカードに自動チャージができるようにすべき。	新本庁舎の設備等については、今後、基本計画において検討します。
105	機能	新本庁舎の設備について	施設内のセキュリティ通路には爆発物探知ゲートを設置し、テロ対策ができるようにすべき。	新本庁舎の設備等については、今後、基本計画において検討します。
106	機能	新本庁舎の設備について	施設内の案内はマルチディスプレイ（多国語対応）でインバウンド需要へ対応できるようにすべき。	新本庁舎の設備等については、今後、基本計画において検討します。
107	機能	新本庁舎の設備について	自家発電装置と太陽光発電設備を設けるべき。	新本庁舎の設備等については、今後、基本計画において検討します。
108	機能	新本庁舎の設備について	新本庁舎へのアクセスの際に、交通信号機と接続した情報配信ができるようにすべき。	新本庁舎へアクセスする際の利便性を向上させるための設備等については、今後、基本計画等において検討します。
109	機能	新本庁舎の設備について	太陽光発電を設けるべき。	新本庁舎の設備等については、今後、基本計画において検討します。
110	機能	新本庁舎の設備について	定禅寺通では祭りやイベントの際に人通りが大変多く、下を向いてスマホや腕時計で時間を確認することは危険なので、時計を見やすい位置に工夫して設置すべき。	新本庁舎の設備等については、今後、基本計画において検討します。
111	機能	新本庁舎の設備について	低層階は吹き抜けとし、エスカレーターで行けるようにすべき。	新本庁舎の設備等については、今後、基本計画において検討します。
112	機能	災害対策機能について	政令指定都市、また東日本大震災の教訓をいかす防災都市として、災害に耐え得る「新本庁舎」とすべき。	新本庁舎の災害対策機能を強化するための方策や設備について、今後、基本計画において検討します。
113	機能	災害対策機能について	備蓄空間とすべく地下は現在の建築技術で可能な限り大深度で活用し、災害時の食料、水、電力を貯蔵すべき。	新本庁舎の災害対策機能を強化するための方策や設備について、今後、基本計画において検討します。

No.	分類	区分	ご意見の概要	本市の考え方
114	機能	災害対策機能について	震災を経験した都市の庁舎として、他の都市の手本となるような新しい減災技術などを取り入れた新本庁舎としてほしい。	新本庁舎の災害対策機能を強化するための方策や設備について、今後、基本計画において検討します。
115	機能	災害対策機能について	新本庁舎の8階に危機管理センターを設けるべき。	新本庁舎の災害対策機能を強化するための方策や設備について、今後、基本計画において検討します。 なお、災害対策本部は、現在青葉区役所に配置することとしておりますが、新本庁舎整備後は、新本庁舎に移設する予定です。
116	機能	災害対策機能について	新本庁舎の防災センターは県の防災拠点と情報の共有を十分できるようにし、緊急時は県の防災拠点に代わって機能できるようなシステムを構築してほしい	新本庁舎の災害対策機能を強化するための方策や設備について、今後、基本計画において検討します。
117	機能	災害対策機能について	災害時の水や食料の配給などのマニュアルを事前に想定すべき。	新本庁舎の災害対策機能を強化するための方策や設備について、今後、基本計画において検討します。
118	機能	災害対策機能について	災害時の帰宅困難者への対応を想定し、宿泊可能なスペースを事前に想定すべき。	新本庁舎の災害対策機能を強化するための方策や設備について、今後、基本計画において検討します。
119	機能	災害対策機能について	東日本大震災の教訓を活かし、日本のモデル都市となるようシステム化を図るべき	新本庁舎の災害対策機能を強化するための方策や設備について、今後、基本計画において検討します。
120	機能	災害対策機能について	防災センターを整備するのであれば、通常時は、職員研修用や議会の議場にする等、平時の利用を考慮したセンターにすべき。	災害対策本部として利用する諸室の平常時の利活用について、今後、基本計画等において検討します。
121	機能	災害対策機能について	複合化については、実施しない方向に決定しているが、震災時など周辺地域や観光客に対する防災拠点の役割を担えるよう、特に低階層については、余裕の持った配置とするのが良いと考えます。	新本庁舎の災害対策機能を強化するための方策や設備について、今後、基本計画において検討します。
122	機能	駐車場・駐輪場について	小型EV車は操作なし（非接触）で、停電中に充電ができるようにすべき。	駐車場・駐輪場の配置計画、運用方法、設備等及び公用車の配備等のあり方については、今後の基本計画等で検討します。
123	機能	駐車場・駐輪場について	施設内のカーシェアリングで庁舎を起点とした快適な移動ができるようにすべき。	駐車場・駐輪場の配置計画、運用方法、設備等及び公用車の配備等のあり方については、今後の基本計画等で検討します。
124	機能	駐車場・駐輪場について	駐車場に関して、サステイナブルな新本庁舎とするために、必要台数の精査やカーシェアの利用など自動車利用に関する検討をすべき。	駐車場・駐輪場の配置計画、運用方法、設備等及び公用車の配備等のあり方については、今後の基本計画等で検討します。
125	機能	駐車場・駐輪場について	新本庁舎の駐車場は地下に整備すべき。	駐車場・駐輪場の配置計画、運用方法、設備等及び公用車の配備等のあり方については、今後の基本計画等で検討します。
126	機能	駐車場・駐輪場について	駐車場について、渋滞が頻発する現状となっているため、来庁者用約200台分が必要と考える。	駐車場・駐輪場の配置計画、運用方法、設備等及び公用車の配備等のあり方については、今後の基本計画等で検討します。

No.	分類	区分	ご意見の概要	本市の考え方
127	機能	駐車場・駐輪場について	駐輪場について、来庁者用約200台分が必要と考える。	駐車場・駐輪場の配置計画、運用方法、設備等及び公用車の配備等のあり方については、今後の基本計画等で検討します。
128	機能	駐車場・駐輪場について	休日の市役所周辺への人の呼び込みのため、有料駐車場を拡大してほしい。	駐車場・駐輪場の配置計画、運用方法、設備等及び公用車の配備等のあり方については、今後の基本計画等で検討します。
129	機能	駐車場・駐輪場について	新本庁舎へのアクセスの際に、Web上に満車、空車の情報を表示することにより駐車場空き台数を把握できるようにすべき。	駐車場・駐輪場の配置計画、運用方法、設備等及び公用車の配備等のあり方については、今後の基本計画等で検討します。
130	機能	駐車場・駐輪場について	駐車場はお年寄りや体の不自由な人をパーカーサービス（ホテル等にみられるエントランスに乗り付けた自動車を担当者が駐車場に駐車するサービス）でもてなすことができるようにすべき。	駐車場・駐輪場の配置計画、運用方法、設備等及び公用車の配備等のあり方については、今後の基本計画等で検討します。
131	機能	駐車場・駐輪場について	電気自動車の活用を検討すべき。	駐車場・駐輪場の配置計画、運用方法、設備等及び公用車の配備等のあり方については、今後の基本計画等で検討します。
132	機能	市役所業務のあり方について	利便性を考えて青葉区役所を新本庁舎に入れるべき。	青葉区役所を新本庁舎に統合する予定はありませんが、新本庁舎が果たすべき機能や基本的な性能等については、今後、基本計画において検討します。
133	機能	市役所業務のあり方について	市役所機能をもっと詳細に把握し、無駄のないシステムを構築すべき。	新本庁舎が果たすべき機能や基本的な性能等については、今後、基本計画において検討します。
134	機能	市役所業務のあり方について	市役所の機能を整理し、行政のスリム化を行った上で整備を行ってほしい。	新本庁舎が果たすべき機能や基本的な性能等については、今後、基本計画において検討します。
135	機能	市役所業務のあり方について	市役所本庁舎と各区役所との業務分担を明確にすべき。	新本庁舎が果たすべき機能や基本的な性能等については、今後、基本計画において検討します。
136	機能	市役所業務のあり方について	大きな市役所ではなく、無駄を省き、民間ができることを民間に委託し、スマートな組織にすべき。	新本庁舎が果たすべき機能や基本的な性能等については、今後、基本計画において検討します。
137	機能	市役所業務のあり方について	今後減少し続ける人口に対応するために、新本庁舎の業務内容・必要人数（議会機能も含む）を精査すべき。	新本庁舎が果たすべき機能や基本的な性能等については、今後、基本計画において検討します。
138	機能	市役所業務のあり方について	行政棟について余計な施設・機能は省くべき。	業務のあり方等に関する検討も行いながら、新本庁舎整備に当たっての行政機能の具体的な内容について、今後、基本計画において検討します。
139	機能	市役所業務のあり方について	財政の状況から最低限、必要なものだけを入れた新本庁舎としてほしい。	業務のあり方等に関する検討も行いながら、新本庁舎整備に当たっての行政機能の具体的な内容について、今後、基本計画において検討します。

No.	分類	区分	ご意見の概要	本市の考え方
140	機能	市役所業務のあり方について	窓口業務をサポートし、外国人来庁者へのサービスの向上が期待できる、多言語通訳サービスを活用すべき。	外国人来庁者へも充実した対応ができるよう新本庁舎の機能や設備等について、今後、基本計画において検討します。
141	機能	働き方改革について	業務ビルの計画の最前線では、オフィスワークのIT化・AI化の影響を受けて、文書の電子化だけでなく、職員や市民とのリアルタイムでの情報共有や意思決定の支援、座席利用の管理、セキュリティとオープンさの両立など、様々な論点での検討を行うべき。	職員の働き方改革やそれに必要な施策等については、今後、基本計画等において検討します。
142	機能	働き方改革について	建替に伴い、ネットワーク構成、フロアレイアウトの見直しを行うにあたり、働き方改革の実現を考慮し、テレワークの実現、デスクのフリーアドレス化（職員が個別に机を持たない職場の方式）を踏まえたネットワーク環境を実現すべき。 また、職員の方の残業適正化のために、ICカードなどを活用した勤怠管理の実現を検討すべき。	職員の働き方改革やそれに必要な施策等については、今後、基本計画等において検討します。
143	機能	働き方改革について	ICT利活用による業務プロセスの改革を実施してほしい。	職員の働き方改革やそれに必要な施策等については、今後、基本計画等において検討します。
144	機能	働き方改革について	ワークプレイスの改革を行うに当たり、新庁舎竣工時にはすでに職員全員のマインドセット（職務の基本的な枠組み・指針）が刷新されており、満を持して供用を開始するものでなくてはならない。そのため、全庁的な体制の下で、例えば現庁舎を活用したチェンジマネジメント（組織や業務を変革する手法）推進プログラム等の展開も必要と考える。	職員の働き方改革やそれに必要な施策等については、今後、基本計画等において検討します。
145	機能	働き方改革について	ワークプレイスの計画は、延べ床面積の算定にも大きく関係してくるため、実証実験を行いながら進める必要があるが、同時に、全体計画と連動させ、ワークプレイス計画に対する取り組みを行い、その成果を積極的に展開・フィードバックすべき。	職員の働き方改革やそれに必要な施策等については、今後、基本計画等において検討します。
146	機能	働き方改革について	ホワイトカラーの生産性の向上に向けた、ソフトの改革（働き方改革）に連動してハードの改革（ワークプレイス改革）も進んでいますが、そのような感触をこの中間案から感じることは、感じられなかった。	職員の働き方改革やそれに必要な施策等については、今後、基本計画等において検討します。
147	機能	働き方改革について	紙文書の保管場所を削減するため、文書の電子化・電子決裁の活用を検討すべき。	紙文書の保管場所、文書の電子化等については、今後、基本計画等において検討します。
148	機能	働き方改革について	新本庁舎で働く職員が働きやすいことが大事。職場環境、資料保管、動線等配慮してほしい。	職員の働き方改革やそれに必要な施策等については、今後、基本計画等において検討します。

No.	分類	区分	ご意見の概要	本市の考え方
149	機能	ヘリポート等の設置について	屋上ヘリポートは県庁にあるので市役所に設けることはないと思うが、もし必要であっても経験則的に床面積の少ない高層建築の屋上に設けるのは利便性に欠けるので、市議会議事堂の屋上や現行の噴水のように一部設けられるであろう広場のスペースを割愛するなどして確保すべき。	ヘリポート等については、災害対策や環境配慮の観点から総合的に判断し、今後の基本計画において検討します。
150	機能	ヘリポート等の設置について	県庁や国の合同庁舎にはあるため、ヘリポート不要では。屋上には災害時の電力確保のため、ソーラーパネルを全面に設置してほしい。	ヘリポート等については、災害対策や環境配慮の観点から総合的に判断し、今後の基本計画において検討します。
151	機能	ヘリポート等の設置について	ヘリポートと太陽光発電を屋上に設置すべき。	ヘリポート等については、災害対策や環境配慮の観点から総合的に判断し、今後の基本計画において検討します。
152	機能	ヘリポート等の設置について	屋上にヘリポートを設置してほしい。	ヘリポート等については、災害対策や環境配慮の観点から総合的に判断し、今後の基本計画において検討します。
153	機能	ヘリポート等の設置について	屋上に折り畳み可能な太陽光発電パネルを設置し、パネルを移動後にヘリポートとして運用可能にすべき。	ヘリポート等については、災害対策や環境配慮の観点から総合的に判断し、今後の基本計画において検討します。
154	機能	ヘリポート等の設置について	屋上ヘリポートは2か所にすべき。	ヘリポート等については、災害対策や環境配慮の観点から総合的に判断し、今後の基本計画において検討します。
155	機能	ヘリポート等の設置について	災害時の救援や物資の運搬としてヘリポート2か所以上を運用すべき。	ヘリポート等については、災害対策や環境配慮の観点から総合的に判断し、今後の基本計画において検討します。
156	機能	ユニバーサルデザイン等について	安全で広く使え、車イス・オストメイト使用者・親子連れでも利用しやすい、丸い弧を描くトイレブースの扉を設置してほしい。	様々な方のご利用に配慮した整備に努めるよう、今後、基本計画等において検討します。
157	機能	ユニバーサルデザイン等について	子育て世代が利用しやすいように、誰でも利用できる水飲み場も複数箇所、設けてほしい。	市民が利用しやすい庁舎となるよう、必要な設備等について、今後、基本計画等において検討します。
158	機能	ユニバーサルデザイン等について	車イス利用者でも使える、冷水器を設置してほしい。	様々な方のご利用に配慮した整備に努めるよう、今後、基本計画等において検討します。
159	機能	ユニバーサルデザイン等について	高齢者に配慮し、案内等を分かりやすくするための工夫を行うべき。	様々な方のご利用に配慮した整備に努めるよう、今後、基本計画等において検討します。
160	機能	ユニバーサルデザイン等について	障害者用エレベーターを7台程度設け、議場へも行けるようにすべき。	様々な方のご利用に配慮した整備に努めるよう、今後、基本計画等において検討します。
161	機能	ユニバーサルデザイン等について	障害者用トイレと点字ブロックを全階に設置すべき。	様々な方のご利用に配慮した整備に努めるよう、今後、基本計画等において検討します。

No.	分類	区分	ご意見の概要	本市の考え方
162	機能	ユニバーサルデザイン等について	段差がある場所で、車椅子の方が、膝の上に食事を載せ慎重に運ぶ様子を拝見したので、段差のない食堂・飲食可能スペースを設けるべき。	様々な方のご利用に配慮した整備に努めるよう、今後、基本計画等において検討します。
163	機能	旅行者等への観光案内について	海外からの旅行者、県外からの休日旅行者、県民へのインフォメーションの充実を図る場を拡大してほしい。	情報発信機能は新本庁舎の重要な役割の一つとしており、その機能に関する具体的な内容等については、今後、基本計画等において検討します。
164	機能	旅行者等への観光案内について	施設内の案内や仙台の観光案内など利用者の方に分かりやすく案内するようにしてほしい。	情報発信機能は新本庁舎の重要な役割の一つとしており、その機能に関する具体的な内容等については、今後、基本計画等において検討します。
165	機能	旅行者等への観光案内について	市役所前が、広瀬川の河岸段丘の1か所であるので、その解説を行う場所を設けてほしい。敢えて、段差のある1Fフロアにして、説明する方法もある。	情報発信機能は新本庁舎の重要な役割の一つとしており、その機能に関する具体的な内容等については、今後、基本計画等において検討します。
166	整備内容	新本庁舎の整備内容について	建物を1棟にし、高さ制限も解除して、高層建築物とし、太陽の光が入り、広々とした空間にすべき。	本市の景観計画に定められている高さ制限を超過する庁舎の建設は困難と考えておりますが、棟の高さや形状等については、今後の基本計画で検討を行います。
167	整備内容	新本庁舎の整備内容について	新本庁舎に議場等も入れ、1棟の建物すべき。	現本庁舎敷地内における整備パターンは様々考えられることから、新本庁舎の棟構成、配置、高さ、規模等の整備内容については、今後、基本計画において検討します。
168	整備内容	新本庁舎の整備内容について	周辺の緑化を推進出来ることに着目すると、1棟整備パターンが望ましいが、災害発生時等を考慮すると、2棟整備パターン（行政、議会一体型）も望ましい。いずれにせよ、今後の検討において、「新本庁舎のコンセプトイメージ」を尊重した新庁舎としてほしい。	現本庁舎敷地内における整備パターンは様々考えられることから、新本庁舎の棟構成、配置、高さ、規模等の整備内容については、今後、基本計画において検討します。
169	整備内容	新本庁舎の整備内容について	建物を1棟にし、敷地周辺を花と緑に囲まれた仙台らしい建物としてほしい。	現本庁舎敷地内における整備パターンは様々考えられることから、新本庁舎の棟構成、配置、高さ、規模等の整備内容については、今後、基本計画において検討します。 なお、新本庁舎周辺広場等について、市民が集まり、立ち寄りやすくなる環境となるよう、具体的な方策を、今後、基本計画等で検討します。
170	整備内容	新本庁舎の整備内容について	建物は、円形で、中心を外部空間としたドーナツ形、または放射線形としてほしい。	現本庁舎敷地内における整備パターンは様々考えられることから、新本庁舎の棟構成、配置、高さ、規模等の整備内容については、今後、基本計画において検討します。
171	整備内容	新本庁舎の整備内容について	広域景観の保全から高層化は回避すべき。	現本庁舎敷地内における整備パターンは様々考えられることから、新本庁舎の棟構成、配置、高さ、規模等の整備内容については、今後、基本計画において検討します。
172	整備内容	新本庁舎の整備内容について	事務効率や市民の利便性のため、建物は1棟とすべき。	現本庁舎敷地内における整備パターンは様々考えられることから、新本庁舎の棟構成、配置、高さ、規模等の整備内容については、今後、基本計画において検討します。
173	整備内容	新本庁舎の整備内容について	分散した庁舎の集約が目的のため、新本庁舎は1棟とすべき。	現本庁舎敷地内における整備パターンは様々考えられることから、新本庁舎の棟構成、配置、高さ、規模等の整備内容については、今後、基本計画において検討します。

No.	分類	区分	ご意見の概要	本市の考え方
174	整備内容	新本庁舎の整備内容について	現計画を見ると庁舎を無駄に大きく作ろうとしていると考える。少子化に伴い、今後仙台市の人口減少は避けられない。それに伴い、市役所組織の規模縮小やスマート化が求められる。民間の借り上げオフィスビルであれば、解約することで経費の節約ができるが、新庁舎の規模を大きくつくれば、建築費や維持費が膨らみ、負の遺産となると考える。	自治体を取り巻く長期的な環境の変化を現時点で確定的に見通すことは困難なため、現状の専有面積に、現本庁舎の課題等の解消に必要な面積を加えたものを新本庁舎の基本的な専有面積としています。 今後、基本計画において、動線計画や他室との兼用の可否等と併せて諸室等の細かな単位での面積を積み上げて、規模の精査を行います。新本庁舎のライフサイクルコストを最適化できるよう、業務のあり方や本庁機能のあり方に関する検討も併せて行います。
175	整備内容	新本庁舎の整備内容について	新本庁舎の規模は、働く場の計画から逆算して求めるべき。	自治体に係る制度や取り巻く環境は今後も変化し、現時点で長期的な変化を予測することは困難と考えられ、必要な規模を確定的に見通すことは困難なため、現状の専有面積に、現本庁舎の課題等の解消に必要な面積を加えたものを新本庁舎の基本的な専有面積としています。 今後、基本計画において、動線計画や他室との兼用の可否等と併せて諸室等の細かな単位での面積を積み上げて、規模の精査を行います。新本庁舎のライフサイクルコストを最適化できるよう、業務のあり方や本庁機能のあり方に関する検討も併せて行います。
176	整備内容	新本庁舎の整備内容について	民間への相談や他都市の事例研究を行いながら新本庁舎の多様な配置を検討すべき。	現本庁舎敷地内における整備パターンは様々考えられることから、新本庁舎の棟構成、配置、高さ、規模等の整備内容については、多様なご意見や他都市の事例等も参考としながら、今後、基本計画において検討します。
177	整備内容	新本庁舎の整備内容について	(1)一棟整備パターン、(2)二棟整備パターン(行政・議会一体型)、(3)二棟整備パターン(行政棟・議会棟分離型)に整理されているが、そもそも、始めに設定されたこの選択肢は、妥当か。	基本構想中間案に記載した整備パターンは、今後の検討の参考とするためのケーススタディとして整理したものです。 現本庁舎敷地内における整備パターンは様々考えられることから、新本庁舎の棟構成、配置、高さ、規模等の整備内容については、今後、基本計画において検討します。
178	整備内容	新本庁舎の整備内容について	広義の合理性を勘案すると、(1)一棟整備パターンありきという結論は、いささか早計なようにも思われる。構造適判や計画通知など、様々な手続きの煩雑さはあるが、段階的に建て替えながら、広く多様なフットプリント(設置面積・占有面積)を確保できる方式の可能性を排除すべきではないのではないか。	基本構想中間案に記載した整備パターンは、今後の検討の参考とするためのケーススタディとして整理したものです。 現本庁舎敷地内における整備パターンは様々考えられることから、新本庁舎の棟構成、配置、高さ、規模等の整備内容については、今後、基本計画において検討します。

No.	分類	区分	ご意見の概要	本市の考え方
179	整備内容	新本庁舎の整備内容について	近年の庁舎建築では、各階の分断やエレベーターの管理などに課題がある高層型を出来るだけ避けて、建築面積を確保しつつ、各部署の接触面を増やすことが、重要な要素として認識され始めている。これらを勘案すると、(1)一棟整備パターンに飛びつくのは、早計ではないか。むしろ、制約の多い現状の敷地を有効に使うには、現低層棟・議会棟を上手に解体しながら、うまく建築可能面積を確保して行きながら、段階的に立てていくことが重要であるようにも思う。しかしながら、残念なことに、中間案の中ではそのような指摘は極めて限定的である。	基本構想中間案に記載した整備パターンは、今後の検討の参考とするためのケーススタディとして整理したものです。現本庁舎敷地内における整備パターンは様々考えられることから、新本庁舎の棟構成、配置、高さ、規模等の整備内容については、今後、基本計画において検討します。
180	整備内容	新本庁舎の整備内容について	建築面積が限定され最も高層化する一棟整備型に絞り込む手さばきは、一見合理的に見えますが、基準階がコンパクトになることは、縦動線の上下階のつながりの取りにくい縦動線のウエイトが大きくなる状況をつくりだしますが、そうした負の側面を考慮しているか。	基本構想中間案に記載した整備パターンは、今後の検討の参考とするためのケーススタディとして整理したものです。現本庁舎敷地内における整備パターンは様々考えられることから、新本庁舎の棟構成、配置、高さ、規模等の整備内容については、今後、基本計画において検討します。
181	整備内容	新本庁舎の整備内容について	新しい市役所の駐車場は、青葉区役所を取り壊し、そこに立体駐車場を作り、地下道などで、新市役所と接続してはどうか。	現在、青葉区役所の解体予定はありませんが、新本庁舎の敷地利用や外構計画については、今後、基本計画において検討します。
182	整備内容	新本庁舎の整備内容について	行政と議会との連絡を密に行い、また、長方形、正方形などの単純な構造にすることで地震に対する強度を高める強度を高めるために行政と議会は一体棟で整備すべき。	現本庁舎敷地内における整備パターンは様々考えられることから、新本庁舎の棟構成、配置、高さ、規模等の整備内容については、今後、基本計画において検討します。
183	整備内容	新本庁舎の整備内容について	景観計画による高さ80m、19階建てに制限されることなく、仙台市のシンボルタワー的存在として20階建以上の高さにして下さい。	本市の景観計画に定められている高さ制限を超過する庁舎の建設は困難と考えていますが、棟の高さや形状等については、今後の基本計画で検討を行います。
184	整備内容	新本庁舎の整備内容について	景観計画の高さ規制に縛られずに建物を高層化し、それにより広がるスペースに憩いの空間を整備してほしい。	本市の景観計画に定められている高さ制限を超過する庁舎の建設は困難と考えていますが、新本庁舎の棟の高さや形状等については、今後の基本計画で検討を行います。
185	整備内容	新本庁舎の整備内容について	現本庁舎の議会棟の位置にガラス張りの25階以上の高層ビル1棟建設し、アトリウム空間を東隣に設けるべき。	本市の景観計画に定められている高さ制限を超過する庁舎の建設は困難と考えていますが、棟の高さや形状等については、今後の基本計画で検討を行います。
186	整備内容	新本庁舎の整備内容について	災害対応機能を強化するため、現在の議会棟までの土地を使用して1フロア面積を大きくして、建物の階数を減らし、エレベーターが停止しても使用できる面積を大きくすべき。	現本庁舎敷地内における整備パターンは様々考えられることから、新本庁舎の棟構成、配置、高さ、規模等の整備内容については、今後、基本計画において検討します。
187	整備内容	新本庁舎の整備内容について	仮移転期間は新本庁舎の耐用年数と比較すると短い期間なので、現本庁舎高層棟部分を先行解体し、その部分に庁舎を整備することもやむを得ない。	工事期間中の利便性確保や災害発生時の迅速な対応の必要があることから、高層棟の先行解体は困難と考えております。
188	整備内容	新本庁舎の整備内容について	新本庁舎建設に当たっては現本庁舎を全て解体し、更地にした上で行うべきであり、広域的観点から新本庁舎の立地を決定すべき。	工事期間中の利便性確保や災害発生時の迅速な対応の必要があることから、高層棟の先行解体は困難と考えております。

No.	分類	区分	ご意見の概要	本市の考え方
189	整備内容	新本庁舎の整備内容について	本基本構想の整備手順は、高層棟を最後まで使用継続することを前提に逆算して組み立てられているように見えるので、手順は白紙から検討をお願いしたい。	工事期間中の利便性確保や災害発生時の迅速な対応の必要があることから、高層棟の先行解体は困難と考えておりますが、現本庁舎敷地内における整備パターンは様々考えられることから、新本庁舎の棟構成、配置、高さ、規模等の整備内容については、今後、基本計画において検討します。
190	整備内容	新本庁舎の整備内容について	利便性や景観等を踏まえ、新本庁舎は敷地北側、現本庁舎高層棟部分に建設すべき。	現本庁舎敷地内における整備パターンは様々考えられることから、新本庁舎の棟構成、配置、高さ、規模等の整備内容については、今後、基本計画において検討します。 新本庁舎の工事期間中であっても大規模な仮移転によって行政機能が分散することは回避する必要があるため、現本庁舎高層棟部分の解体は新本庁舎供用開始後に行います。
191	整備内容	新本庁舎の整備内容について	新本庁舎は、垂直集中型より水平分散型への吟味も深めるべき。	現本庁舎敷地内における整備パターンは様々考えられることから、新本庁舎の棟構成、配置、高さ、規模等の整備内容については、今後、基本計画において検討します。
192	整備内容	新本庁舎の整備内容について	新本庁舎の整備パターンについて、現本庁舎敷地内に1棟整備をすべき。	現本庁舎敷地内における整備パターンは様々考えられることから、新本庁舎の棟構成、配置、高さ、規模等の整備内容については、今後、基本計画において検討します。
193	整備内容	新本庁舎の整備内容について	1棟整備パターンの場合、新庁舎の建て替えが終了した後、現本庁舎高層棟の解体が終わった場所に災害対策本部となる防災庁舎等の建設、もしくは議会棟を建設しては。	現本庁舎敷地内における整備パターンは様々考えられることから、新本庁舎の棟構成、配置、高さ、規模等の整備内容については、今後、基本計画において検討します。
194	整備内容	新本庁舎の整備内容について	市民広場との連続性、現本庁舎南側に建設することによる市民広場への圧迫感等を踏まえ、建物配置を検討すべき。	現本庁舎敷地内における整備パターンは様々考えられることから、新本庁舎の棟構成、配置、高さ、規模等の整備内容については、今後、基本計画において検討します。 なお、検討にあたっては、新本庁舎の建設による環境の変化に留意し、広場及び周辺の快適性の確保に配慮します。
195	整備内容	新本庁舎の整備内容について	将来の建替を考慮し、庁舎を6分割し、1か所ずつ建替可能な構造とすべき。	現本庁舎敷地内における整備パターンは様々考えられることから、新本庁舎の棟構成、配置、高さ、規模等の整備内容については、今後、基本計画において検討します。
196	整備内容	新本庁舎の整備内容について	人が集まるだけではなく景観に配慮したデザイン（仙台らしさ）や配置が大切。 そのような中で現市民広場への圧迫感の緩和を図るため、現本庁舎議会棟付近（南西側）へ新本庁舎を配置し1棟整備とすべき。	現本庁舎敷地内における整備パターンは様々考えられることから、新本庁舎の棟構成、配置、高さ、規模等の整備内容については、今後、基本計画において検討します。 なお、検討にあたっては、新本庁舎の建設による環境の変化に留意し、広場及び周辺の快適性の確保に配慮します。
197	整備内容	新本庁舎の整備内容について	19階建ての庁舎を建築し、棟の西側は、圧迫感がないように6階建てにすべき。	現本庁舎敷地内における整備パターンは様々考えられることから、新本庁舎の棟構成、配置、高さ、規模等の整備内容については、今後、基本計画において検討します。 なお、検討にあたっては、新本庁舎の建設による環境の変化に留意し、広場及び周辺の快適性の確保に配慮します。

No.	分類	区分	ご意見の概要	本市の考え方
198	整備内容	新本庁舎の整備内容について	定禅寺、公園への連続性も考え、一体利用できるように新本庁舎を整備してほしい。具体的な整備案は以下の通り。 ①二日町駐車場北端に道路を通す。 ②北庁舎及び二日町駐車場の敷地に高層行政棟を建設する。 ③現自走駐車場に1階ピロティ形式の建物を建設し、連絡通路で高層棟と接続の上、中層階市民サービスゾーンとし、上層階を議会スペースとする。 ④現本庁舎敷地西側を北風対策も兼ねた将来の増築ゾーンとし、建設時には1階をピロティとする。 ⑤現本庁舎敷地前面の道路（市道表小路線）は公園用地とし、一連の広場空間を南面に配置する。 ⑥飛び施設の整理を行う。	新本庁舎の整備は、現本庁舎敷地内に立地させるパターンを基本とし、今後、市民広場、定禅寺通との連続性を持たせる工夫について検討することとしましたが、現本庁舎敷地内における整備パターンは様々考えられることから、新本庁舎の棟構成、配置、高さ、規模等の整備内容については、今後、基本計画において検討します。 また、北庁舎、二日町駐車場等の土地建物の将来的な利活用や周辺道路の整備等については、今後、基本計画等において検討します。
199	整備内容	新本庁舎の整備内容について	新本庁舎の配置について、現本庁舎議会棟付近に配置すべき。	現本庁舎敷地内における整備パターンは様々考えられることから、新本庁舎の棟構成、配置、高さ、規模等の整備内容については、今後、基本計画において検討します。
200	整備内容	新本庁舎の整備内容について	本庁舎の建替は現敷地と北庁舎、二日町駐車場、キムラビルの土地を利用して、北一番丁通をまたぐように建設し、道路部分はトンネル状にすべき。	新本庁舎の整備は、現本庁舎敷地内に立地させるパターンを基本とし、今後、市民広場、定禅寺通との連続性を持たせる工夫について検討することとしましたが、現本庁舎敷地内における整備パターンは様々考えられることから、新本庁舎の棟構成、配置、高さ、規模等の整備内容については、今後、基本計画において検討します。
201	整備内容	新本庁舎の整備内容について	配置計画、断面計画について多様な案を検討し、周辺と有機的な接続をすべき。	現本庁舎敷地内における整備パターンは様々考えられることから、新本庁舎の棟構成、配置、高さ、規模等の整備内容については、今後、基本計画において検討します。
202	整備内容	新本庁舎の整備内容について	周りの建築物と高さを競うような役所（オフィス）棟はやめ、水平分散型の中層立体型の計画を検討してほしい。	現本庁舎敷地内における整備パターンは様々考えられることから、新本庁舎の棟構成、配置、高さ、規模等の整備内容については、今後、基本計画において検討します。
203	整備内容	新本庁舎の整備内容について	新本庁舎の専有部分の面積37,500㎡はどのような根拠で算定されているのか。	中間案 p 41に記載している規模については、現在の各庁舎の専有面積の合計をもとに、将来の余裕分の面積を加えたものです。 なお、基本計画に向けた検討の際に、業務のあり方や本庁機能のあり方に関する検討を行うとともに、諸室等の細かな単位での面積の積み上げを行い、規模を精査することとなります。
204	整備内容	新本庁舎の整備内容について	効率的な市政運営のために、部局間の横の連携をより図りやすくなるよう、1フロアあたりの床面積を大きくするなどの工夫をしてほしい。	現本庁舎敷地内における整備パターンは様々考えられることから、新本庁舎の棟構成、配置、高さ、規模等の整備内容については、今後、基本計画において検討します。

No.	分類	区分	ご意見の概要	本市の考え方
205	整備内容	新本庁舎の整備内容について	市庁舎の高さについては安易に高層化せず、内部機能の連携や周辺の建物・樹木との調和について熟考を望む。	現本庁舎敷地内における整備パターンは様々考えられることから、新本庁舎の棟構成、配置、高さ、規模等の整備内容については、今後、基本計画において検討します。 なお、基本計画では、市民広場・定禅寺通等周辺との一体性確保に留意した検討を行います。
206	整備内容	新本庁舎の整備内容について	また、議会の答申が巻末につけられていますが、ここにある「一体棟での整備が望ましい」というあり方は、経済的・機能的合理性を最大限追及して欲しいという意思の表明であって、必ずしも一棟整備パターンを支持していないようにも思うが、いかがか。	答申は、コスト的にも時間的にも行政と議会が同一の棟である方が優位なため、議会棟を単独で整備することは望ましくないとの趣旨であり、新本庁舎の棟構成として、一棟と二棟以上のどちらを支持するかまでは表明されていないと理解しています。 現本庁舎敷地内における整備パターンは様々考えられることから、新本庁舎の棟構成、配置、高さ、規模等の整備内容については、今後、基本計画において検討します。
207	整備内容	新本庁舎の整備内容について	建物を2棟にした方が圧迫感はないが、1棟の方が、部屋との移動時間が短縮でき、また、1棟の方が高さが出て、まちのシンボルになると考える。	現本庁舎敷地内における整備パターンは様々考えられることから、新本庁舎の棟構成、配置、高さ、規模等の整備内容については、今後、基本計画において検討します。
208	整備内容	新本庁舎の整備内容について	現本庁舎敷地内西側に新本庁舎を整備した方が公園との一体感が生まれると考える。	現本庁舎敷地内における整備パターンは様々考えられることから、新本庁舎の棟構成、配置、高さ、規模等の整備内容については、今後、基本計画において検討します。 なお、検討に当たっては、新本庁舎と市民広場・定禅寺通等周辺との一体性確保に留意し、市民広場との連続性に配慮することとしています。
209	整備内容	新本庁舎の整備内容について	市民広場への威圧感や歩道への圧迫感を考慮すると、現本庁舎敷地内西側へ建設する案が良いと考える。	現本庁舎敷地内における整備パターンは様々考えられることから、新本庁舎の棟構成、配置、高さ、規模等の整備内容については、今後、基本計画において検討します。 なお、検討にあたっては、新本庁舎の建設による環境の変化に留意し、広場及び周辺の快適性の確保に配慮します。
210	整備内容	新本庁舎の整備内容について	現本庁舎敷地内（C案）に2棟建てる案が良いと考える。その際、2棟の下層部を吹抜け、若しくはガラス張りで見通せる構造にし、大きな建物で圧迫感があったとしても、自由に通れる通路を設けることや緑を見えるようすることで解放感を残すようにすべき。	現本庁舎敷地内における整備パターンは様々考えられることから、新本庁舎の棟構成、配置、高さ、規模等の整備内容については、今後、基本計画において検討します。 なお、検討に当たっては、新本庁舎と市民広場・定禅寺通等周辺との一体性確保に留意し、市民広場との連続性に配慮することとしています。
211	整備内容	新本庁舎の整備内容について	建物の向きを斜めにするとよい。	現本庁舎敷地内における整備パターンは様々考えられることから、新本庁舎の棟構成、配置、高さ、規模等の整備内容については、今後、基本計画において検討します。
212	整備内容	新本庁舎の整備内容について	新本庁舎は、現本庁舎敷地内での建替を基本方針としているが、これから50年先～70年先を考慮し、再度建替えることを考慮した場合、敷地面積が足りないのではないか。	再度の建て替えを検討する時点で必要な敷地面積を、現時点で確定的に見通すことは困難ですが、予め敷地内に平置駐車場や広場などの空地を配置することで、将来の建て替えスペースとして選択することも可能となると考えられます。

No.	分類	区分	ご意見の概要	本市の考え方
213	整備内容	新本庁舎の立地について	仮移転先を勾当台公園（A案）に建設すれば市民に不便をかけることはなく問題の発生は起こらないため、新庁舎建設の工事を円滑に行うことができる。 また、市民広場を含め噴水周辺も広場として確保され、又は建設予定の音楽堂の建設地も確保が容易になる。	A案については、勾当台公園に多数存在する保存樹林の仮移植や国有地の取得等の手続きに時間を要し、早期の災害対応機能の強化が困難なほか、耐用限界を超過するリスクがあり、また、これらに係る費用のほか、代替公園の整備にも多大なコストを要するため、立地場所の検討候補から除外しています。
214	整備内容	新本庁舎の立地について	工事中の仮設計画を考え、「公園の中の仙台市役所」をコンセプトに勾当台公園に立地させる案（A案）を採用すべき。	A案については、勾当台公園に多数存在する保存樹林の仮移植や国有地の取得等の手続きに時間を要すること、本庁舎の建設中における地域住民の避難に課題があること、耐用限界を超過するリスクがあり、また、保存樹林の仮移植や国有地の取得等に係る費用のほか、代替公園の整備にも多大なコストを要するため、現本庁舎敷地内での整備を行うこととしています。なお、工事中の仮設計画等の検討については、今後、基本計画等において、検討します。
215	整備内容	新本庁舎の立地について	現本庁舎敷地内に立地させる案（C案）が妥当。	現本庁舎敷地内での整備を行うこととしています。
216	整備内容	新本庁舎の立地について	勾当台公園等の立地から、現本庁舎敷地内での建替（C案）が望ましい。	現本庁舎敷地内での整備を行うこととしています。
217	整備内容	新本庁舎の立地について	仙台市中心部には土地がないため、建替場所は現在地とすべき。	現本庁舎敷地内での整備を行うこととしています。
218	整備内容	新本庁舎の立地について	旧さくら野百貨店の建物を再利用した庁舎としてほしい。	旧さくら野百貨店の建物では現状の事務スペースを収容できないことや、再利用する場合にも大規模改修等のコストがかかること、空地がなく、災害発生時の屋外退避スペースが不足すること、交渉を行うために多大な時間を要することなどを考慮し、当該建物を再利用することは困難であると判断しました。
219	整備内容	新本庁舎の立地について	庁舎の建替期間中は、仙台駅前の旧丸光デパート（さくら野百貨店）を仮庁舎とし、近隣の駐車場と一緒に賃貸して市役所の建設をすれば早期に市役所の整備ができるのではないか。	旧さくら野百貨店の建物では現状の事務スペースを収容できないことや、再利用する場合にも大規模改修等のコストがかかること、空地がなく、災害発生時の屋外退避スペースが不足すること、交渉を行うために多大な時間を要することなどを考慮し、当該建物を再利用することは困難であると判断しました。
220	整備内容	新本庁舎の立地について	周辺の民間所有の土地と分庁舎等を交渉し、等価交換等し、新たに所有した土地を、第二庁舎または外局（附属機関）及び駐車場として利用すべき。	現在分散している本庁機能を、現本庁舎敷地に整備する新本庁舎と上杉分庁舎に集約することとしており、新たに土地を所有し第二庁舎等として利用することは考えておりません。

No.	分類	区分	ご意見の概要	本市の考え方
221	整備内容	新本庁舎の立地について	元々、伊達政宗が榴ヶ岡に築城を希望していたことを踏まえ、生誕450年を記念して榴ヶ岡に市役所本庁兼仙台城を建築してはどうか。 その際、東側、南側は現代建築、西側と北側の外観のみ石垣と城壁風に見えるよう建築し、屋上に天守閣を造り、市民、観光客の展望台にし、青葉城跡やアエルから見ても城壁が見えるようにしてはどうか。	勾当台地区に新本庁舎を立地させることで、災害対応や利便性の面で他の地区より優れているほか、国や県の庁舎との近接性を維持しつつ、明治時代以降の官庁街としての市民意識や歴史性とのつながりも維持することができることができます。また、本市のシンボルロードである定禅寺通に近接した場所に新本庁舎を整備することは、地域特性・まちづくりの面から考えても妥当であること等の理由から勾当台地区に整備することとしています。 なお、新本庁舎のデザイン等については、今後、基本計画において検討します。
222	整備内容	新本庁舎の立地について	地下鉄東西線利用者増や自動車によるアクセスの利便性を高め、荒井駅周辺の発展に貢献するために荒井駅周辺で建て替えを行うべき。	勾当台地区に新本庁舎を立地させることで、災害対応や利便性の面で他の地区より優れているほか、国や県の庁舎との近接性を維持しつつ、明治時代以降の官庁街としての市民意識や歴史性とのつながりも維持することができることができます。また、本市のシンボルロードである定禅寺通に近接した場所に新本庁舎を整備することは、地域特性・まちづくりの面から考えても妥当であること等の理由から勾当台地区に整備することとしています。
223	整備内容	新本庁舎の立地について	今回の中間案にはないが、民間ビル敷地を含めた市民広場南側敷地の利用、仙台市役所北庁舎と仙台市二日町駐車場の場所等について、庁舎の敷地として使える可能性がある場所はあると考える。 上記2案を建替候補地にする場合は、現本庁舎跡地と市民広場を一体的に広々とした公園をつくることができ、イベント上も防災上もメリットになる。	民間ビルの買収については、交渉など必要な手続きに時間を要することで現本庁舎の耐用限界を超過するリスクがあること等から困難と考えております。 なお、基本計画では、新本庁舎と市民広場・定禅寺通等周辺との一体性確保に留意し、市民広場との連続性に配慮した計画を検討することとしています。
224	整備内容	新本庁舎のコスト等について	建物は必要最小限にすべき。我々の税金をコンクリートの箱物に無駄遣いすべきでない。	新本庁舎のライフサイクルコストを最適化できるよう、今後、基本計画において検討します。
225	整備内容	新本庁舎のコスト等について	「まちの賑わいに貢献する」としているが、区役所と違って一般市民はめったに市役所に行かないため、市役所の建替程度で、街の活性化はできない。そのため、オフィスビルとしてしっかり作ってほしい。	現本庁舎は、市民広場に隣接する立地にも関わらず、イベント等に利用出来る空間に乏しく、まちの賑わいに充分寄与できていないことを踏まえ、新本庁舎整備にあたっては、市民が集まり、立ち寄りやすくなる環境となるよう、周囲との一体性に配慮した空間づくりを行うこととしており、市民広場のあり方等も踏まえながら、具体的な方策について、今後、基本計画において検討を行います。 なお、新本庁舎は、最適なライフサイクルコストの下、業務の質や効率性の向上に寄与するような職員の働きやすい環境を創出するとともに、様々な変化にも柔軟に対応し、長く有効に使い続けられる庁舎を目指します。

No.	分類	区分	ご意見の概要	本市の考え方
226	整備内容	新本庁舎のコスト等について	中長期の財政について検討されたと思うが、コンセプトに“あれもこれも”といった感じがする。なによりも、財政の危機管理が最重要課題だと考える。	新本庁舎の整備にあたっては、東日本大震災の教訓を活かし、災害対応や危機管理の中核拠点として、市民の安全・安心を守る庁舎を目指すとともに、市民の生活や活動を支える市民中心の市役所の機能を強化することとしています。
227	整備内容	新本庁舎のコスト等について	建設費用は現本庁舎敷地を売却することにより捻出すべき。	財源については、市債及び一般財源により調達することとしています。 また、新本庁舎のライフサイクルコストを最適化できるよう、今後、基本計画において検討します。 なお、新本庁舎整備に係る財源に関しては、基本構想p. 57に追記しています。
228	整備内容	新本庁舎のコスト等について	世界防災会議の開催都市として、新本庁舎はしっかりした防災対応を施し、市民サービスを一番に考えたコストパフォーマンスが高い施設にすべき。	新本庁舎の災害対策機能を強化するための方策を検討し、また、ライフサイクルコストを最適化できるよう、今後、基本計画において検討します。
229	整備内容	新本庁舎のコスト等について	マスコミに取り上げてもらうため、全国でも珍しい低コストの庁舎を建設すべき	新本庁舎のライフサイクルコストを最適化できるよう、今後、基本計画において検討します。
230	整備内容	新本庁舎のコスト等について	設計・建設費用等のイニシャルコストを圧縮すべき。	イニシャルコストだけでなく、維持管理費等を含めたライフサイクルコストを最適化できるよう、今後、基本計画において検討します。
231	整備内容	新本庁舎のコスト等について	設備メンテナンス及び更新を容易に出来るようにし、ランニングコストを圧縮すべき。	新本庁舎のライフサイクルコストを最適化できるよう、今後、基本計画において検討します。
232	整備内容	新本庁舎のコスト等について	市庁舎を建て替えると聞いて、一般市民の多くは「いくらかかるの」ということを考える。本文を読むと400億円前後という数字がさらりと出てくるが、市民の負担はどうなるか、という最も重要な視点がない。	財源については、市債及び一般財源を充てることとしています。 また、新本庁舎のライフサイクルコストを最適化できるよう、今後、基本計画において検討します。 なお、新本庁舎整備に係る財源に関しては、基本構想p. 57に追記しています。
233	整備内容	議会について	議事を常時監視するために傍聴席とは別に議事をガラス張りにし、外から市民が拝見できるようならば議会は下部に持ってきた方が良く、それが出来なければ議会棟は上部に持っていくべきだと思います。	本会議場などの配置、諸室の具体的な性能、規模等については、今後、基本計画等にて検討します。
234	整備内容	議会について	議会棟について現状の面積で十分であり、工夫次第で足りると考える。	本会議場などの配置、諸室の具体的な性能、規模等については、今後、基本計画等にて検討します。
235	整備内容	議会について	議会棟について、高額な備品等があるのでコストを削減すべき。	本会議場などの配置、諸室の具体的な性能、規模等については、今後、基本計画等にて検討します。
236	整備内容	議会について	議員の勤めとして、議会からの要望を、議会側も我慢するから、行政側も我慢せよというような内容とすべき。	本会議場などの配置、諸室の具体的な性能、規模等については、今後、基本計画等にて検討します。

No.	分類	区分	ご意見の概要	本市の考え方
237	整備内容	議会について	車椅子の方が複数人並んで傍聴できるスペースを設けるべき。 これにより、健常者と車椅子スペースが順列で並ぶパターンではなく、複数人並ぶことができるスペースを確保することで、車椅子の方々が集ってにぎわい、傍聴できる環境を整備することが出来る。	本会議場などの配置、諸室の具体的な性能、規模等については、今後、基本計画等にて検討します。
238	整備内容	議会について	130名程が入れる会議室を設置してほしい。または、議場を活用できるよう工夫してほしい。 現在、議場は、年間何日活用されているのか教えてほしい。	本会議場などの配置、諸室の具体的な性能、規模等については、今後、基本計画等にて検討します。 なお、本会議場については、年間44日使用されています。(平成29年度実績)
239	整備内容	議会について	議会は市民目線の行政棟の1階に置き、公開・透明度の高い建築設計にしてほしい。	本会議場などの配置、諸室の具体的な性能、規模等については、今後、基本計画等にて検討します。
240	整備内容	新本庁舎の複合化整備等について	音楽ホールとの合築を再度検討すべき。	現本庁舎敷地内に新本庁舎との複合化整備を行う場合、現本庁舎の全面仮移転が必要となり、建替期間中の市民の利便性の低下や災害発生時の迅速な対応を阻害する可能性があることや、他用途施設の検討を行うことによる現本庁舎の耐用限界超過リスク、財政面でのデメリット等から複合化整備は行わないこととしております。
241	整備内容	新本庁舎の複合化整備等について	音楽堂との複合庁舎を再考してほしい。	現本庁舎敷地内に新本庁舎との複合化整備を行う場合、現本庁舎の全面仮移転が必要となり、建替期間中の市民の利便性の低下や災害発生時の迅速な対応を阻害する可能性があることや、他用途施設の検討を行うことによる現本庁舎の耐用限界超過リスク、財政面でのデメリット等から複合化整備は行わないこととしております。
242	整備内容	新本庁舎の複合化整備等について	新本庁舎と音楽堂を一体的に整備することが望ましい。	現本庁舎敷地内に新本庁舎との複合化整備を行う場合、現本庁舎の全面仮移転が必要となり、建替期間中の市民の利便性の低下や災害発生時の迅速な対応を阻害する可能性があることや、他用途施設の検討を行うことによる現本庁舎の耐用限界超過リスク、財政面でのデメリット等から複合化整備は行わないこととしております。
243	整備内容	新本庁舎の複合化整備等について	複合化整備等についても、市民意見を踏まえた検討をすべき。	現本庁舎敷地内に新本庁舎との複合化整備を行う場合、現本庁舎の全面仮移転が必要となり、建替期間中の市民の利便性の低下や災害発生時の迅速な対応を阻害する可能性があることや、他用途施設の検討を行うことによる現本庁舎の耐用限界超過リスク、財政面でのデメリット等から複合化整備は行わないこととしております。

No.	分類	区分	ご意見の概要	本市の考え方
244	整備内容	新本庁舎の複合化整備等について	マンションと同一建物とすると、経費上は利点あるが、トラブルが生じやすく、また、雑居ビルになるのは子供に悪影響があると考える。	現本庁舎敷地内に新本庁舎との複合化整備を行う場合、現本庁舎の全面仮移転が必要となり、建替期間中の市民の利便性の低下や災害発生時の迅速な対応を阻害する可能性があることや、他用途施設の検討を行うことによる現本庁舎の耐用限界超過リスク、財政面でのデメリット等から複合化整備は行わないこととしております。
245	整備内容	新本庁舎の複合化整備等について	音楽堂建設も更に効果が期待できるものと考えられますが、しかし音楽堂を建設しても利用する人は見たり聞いたりする人たちであり人通りは多くなるものにぎわいを生むことは非常に難しいと思います。	現本庁舎敷地内に新本庁舎との複合化整備を行う場合、現本庁舎の全面仮移転が必要となり、建替期間中の市民の利便性の低下や災害発生時の迅速な対応を阻害する可能性があることや、他用途施設の検討を行うことによる現本庁舎の耐用限界超過リスク、財政面でのデメリット等から複合化整備は行わないこととしております。
246	整備内容	新本庁舎の複合化整備等について	音楽堂について、新本庁舎の建設と音楽堂を一体的に整備するか、東西線の赤字解消のために卸町地区に整備すべき。	現本庁舎敷地内に新本庁舎との複合化整備を行う場合、現本庁舎の全面仮移転が必要となり、建替期間中の市民の利便性の低下や災害発生時の迅速な対応を阻害する可能性があることや、他用途施設の検討を行うことによる現本庁舎の耐用限界超過リスク、財政面でのデメリット等から複合化整備は行わないこととしております。
247	整備内容	新本庁舎の耐用限界について	コンクリート中性化は降雨があたる外面だけであり、骨格は健全なので、時間をかけて検討できるのではないか。	コンクリートの中性化については、平成28年度にコンクリートの中性化試験を実施し、コンクリートの内外面から中性化が進行していることが確認されています。その結果から、現本庁舎コンクリート構造体の耐用限界を推計し、平成30年度時点で耐用限界まで残り11年から12年としています。このため、現本庁舎の耐用限界の想定や気象条件等により耐用限界の期間が短縮される可能性を踏まえ、新本庁舎の早期整備を行います。
248	整備内容	新本庁舎の耐用限界について	出来るだけの早期着工、完成をすべき。	現本庁舎の耐用限界の想定や気象条件等により耐用限界の期間が短縮される可能性を踏まえ、新本庁舎の早期整備を行います。
249	整備内容	新本庁舎の耐用限界について	新本庁舎の整備スケジュールについて、約50か月以内に済むようにすべき。	現本庁舎の耐用限界の想定や気象条件等により耐用限界の期間が短縮される可能性を踏まえ、新本庁舎の早期整備を行います。今後、具体的な検討を行いながら詳細なスケジュールを立てることとしています。
250	整備内容	新本庁舎の耐用限界について	現本庁舎の状況を考慮し早急に新本庁舎の検討を行うべきであり、基本計画を平成30年度中に、設計を平成31、32年度に、施工を平成33～35年度にかけて行うべき。	現本庁舎の耐用限界の想定や気象条件等により耐用限界の期間が短縮される可能性を踏まえ、新本庁舎の早期整備を行います。今後、具体的な検討を行いながら詳細なスケジュールを立てることとしています。

No.	分類	区分	ご意見の概要	本市の考え方
251	整備内容	新本庁舎の耐用限界について	仙台は観光資源が不足しているため、仙台城の御殿や大手門の復元を先に行って欲しい。	現本庁舎の耐用限界の想定や気象条件等により耐用限界の期間が短縮される可能性を踏まえ、新本庁舎の早期整備を行います。
252	整備内容	新本庁舎の耐用限界について	現本庁舎の老朽化等の現状を踏まえ、建替えを行うことに賛同する。	現本庁舎の耐用限界の想定や気象条件等により耐用限界の期間が短縮される可能性を踏まえ、新本庁舎の早期整備を行います。
253	整備内容	新本庁舎における諸室の棟内配置について	1棟整備パターンについて、議会が下の場合、上の場合を検討しているが、市民が利用しやすい（議会の傍聴をしやすい）ように、市民サービス系の部署を下として、その上に議会、その上に行政事務系としてはどうか。	新本庁舎の諸室の配置等については、今後、基本計画において検討します。
254	整備内容	新本庁舎における諸室の棟内配置について	市民の利便性と警備上の観点から、一棟の場合、上層部を議会、下層部を行政部分とすべき。	新本庁舎の諸室の配置等については、今後、基本計画において検討します。
255	整備内容	新本庁舎における諸室の棟内配置について	子育て世代が利用しやすいように、授乳室を設けてほしい。	新本庁舎の諸室の配置等については、今後、基本計画において検討します。
256	整備内容	新本庁舎における諸室の棟内配置について	面積が広い議事室または大会議室を災害対策本部室として即刻機能できるように、低層部に整備すべき。	新本庁舎の諸室の配置等については、今後、基本計画において検討します。
257	整備内容	新本庁舎における諸室の棟内配置について	電気設備、機械設備に関して、設備更新する事を考慮し、電気室等の面積を十分に確保するほか、ケーブルルートの確保や機器停止期間を最小にするためのレイアウト検討をしてほしい。	新本庁舎においては、設備の更新性に配慮した計画とするとともに、将来的な様々な変化に対応し、長く使い続けられる庁舎となるよう、今後、基本計画において検討します。
258	整備内容	地下鉄との連絡通路について	災害時の物資の運搬に地下鉄南北線も利用するため、地下で庁舎と直結させるべき。	地下鉄駅との連絡通路等の動線計画については、今後、基本計画等において検討します。
259	整備内容	地下鉄との連絡通路について	地下鉄からの直通の連絡通路を設け、地下通路を通過して、勾当台公園、市民広場、一番町まで行くことができるようにすべき。	地下鉄駅との連絡通路等の動線計画については、今後、基本計画等において検討します。
260	整備内容	地下鉄との連絡通路について	地下鉄勾当台公園駅から直結通路を整備すべき。	地下鉄駅との連絡通路等の動線計画については、今後、基本計画等において検討します。
261	整備内容	新本庁舎の構造等について	耐久性、安全性は大幅に高める構法、仕様にすべき。	新本庁舎の構造、仕様について、建築基準法や消防法などの各種法令を踏まえ、今後、基本計画等において検討します。

No.	分類	区分	ご意見の概要	本市の考え方
262	整備内容	新本庁舎の構造等について	定禅寺通のケヤキ並木をはじめとして、仙台市内に緑が多く存在しており、仙台市の景観価値を高めるためには、無機質な鉄筋コンクリート造よりも、木で建築することが最適と考える。	新本庁舎の構造、仕様について、建築基準法や消防法などの各種法令を踏まえ、今後、基本計画等において検討します。
263	整備内容	動線計画について	歩行者優先の動線計画（自動車・歩行者交通、駐車場計画）を行うべき。	頂いたご意見については、今後、基本計画等において検討します。
264	今後の検討	今後の検討の進め方について	現在の議会は、しばしば指摘されているように、傍聴者（健常者、障がい者）にとって極めてアクセスしにくい場となっている。恒常的に議会傍聴を続けている団体や、障害者団体等の意見に十分に耳を傾けて建設を進めるべき。	今後も、専門家、有識者のほか、市民や様々な団体からの意見等を踏まえ、新本庁舎の具体的な整備内容を検討します。
265	今後の検討	今後の検討の進め方について	新本庁舎の理念と4つのコンセプトを、市民参加でより具体的なものへと詰めてほしい。	今後も、専門家、有識者のほか、市民や様々な団体からの意見等を踏まえ、新本庁舎の具体的な整備内容を検討します。
266	今後の検討	今後の検討の進め方について	本庁舎デザインについて、工業高校及び東北工業大学建築専攻にも公募してもらうことを検討すべき。	今後も、専門家、有識者のほか、市民や様々な団体からの意見等を踏まえ、新本庁舎の具体的な整備内容を検討します。
267	今後の検討	今後の検討の進め方について	市民の声を聴きながら永年市民に愛される庁舎を作ってほしい。	今後も、専門家、有識者のほか、市民や様々な団体からの意見等を踏まえ、新本庁舎の具体的な整備内容を検討します。
268	今後の検討	今後の検討の進め方について	検討委員会の中に、建設技術者や設計技術者を入れて、工事中の仮設計画を含め、現実論を更に煮詰めて、市庁舎の位置検討からやり直してほしい。	新本庁舎の立地については、現本庁舎敷地内に立地させることとしております。 今後も、専門家、有識者のほか、市民や様々な団体からの意見等を踏まえ、新本庁舎の具体的な整備内容を検討します。
269	今後の検討	今後の検討の進め方について	検討委員会を傍聴し、「仙台市役所本庁舎建替」に関する多岐に渡る課題をあの体制（人数と日程）で検討・決定することの無理を感じた。 「立川市新庁舎建設市民100人委員会」のように市民と有識者からなる多岐に渡り、しかもそれぞれが専門性の高い検討項目を想定した取り組みが必要だと考える。	今後も、専門家、有識者のほか、市民や様々な団体からの意見等を踏まえ、新本庁舎の具体的な整備内容を検討します。
270	今後の検討	今後の検討の進め方について	仙台らしさを実現するために専門的知見を踏まえながら、市民や行政が一緒になって「仙台らしさとは何か」を考えるべき。	今後も、専門家、有識者のほか、市民や様々な団体からの意見等を踏まえ、新本庁舎の具体的な整備内容を検討します。
271	今後の検討	今後の検討の進め方について	パブリックコメントだけで終わるのではなく、しっかり市民の意見を吟味し、議論を尽くし、計画に反映してほしい。	パブリックコメントで頂いたご意見も踏まえながら、今後も、専門家、有識者のほか、市民や様々な団体からの意見等を踏まえ、新本庁舎の具体的な整備内容を検討します。
272	今後の検討	新本庁舎移転後の分庁舎の取扱いについて	市営駐車場について、北庁舎解体と同時に市営駐車場も解体し、新しい市営立体駐車場を建設すべき。	分庁舎を新本庁舎に集約した後の分庁舎等の取扱いについては、今後、基本計画等において検討します。

No.	分類	区分	ご意見の概要	本市の考え方
273	今後の検討	新本庁舎移転後の分庁舎の取扱いについて	北庁舎について、建物を解体後来庁者用・区役所利用者用立体駐車場建設とすべき。	分庁舎を新本庁舎に集約した後の分庁舎等の取扱いについては、今後、基本計画等において検討します。
274	今後の検討	新本庁舎移転後の分庁舎の取扱いについて	分庁舎を解体するまでの使い方についても、市民検討の場を設けてほしい。	分庁舎を新本庁舎に集約した後の分庁舎等の取扱いについては、今後、基本計画等において検討します。
275	今後の検討	新本庁舎移転後の分庁舎の取扱いについて	本庁舎の建替にあわせて、隣接する北庁舎と駐車場も建替え、将来の行政の業務増加に備えるべき。	分庁舎を新本庁舎に集約した後の分庁舎等の取扱いについては、今後、基本計画等において検討します。
276	今後の検討	新本庁舎移転後の分庁舎の取扱いについて	まちづくりへ貢献させるために、移転後の分庁舎跡地を単なる価格競争による売却するのではなく、エリアの価値を高める活用方法を今後検討して欲しい。	分庁舎を新本庁舎に集約した後の分庁舎等の取扱いについては、今後、基本計画等において検討します。
277	今後の検討	新本庁舎移転後の分庁舎の取扱いについて	単純な売却はもったいないため、北庁舎A棟・B棟及び市営二日町駐車場等の活用も検討すべき。	分庁舎を新本庁舎に集約した後の分庁舎等の取扱いについては、今後、基本計画等において検討します。
278	今後の検討	発注方式等について	国土交通省の方では、多様な発注方式を推奨するなどして、発注者がコストと性能の両者をしっかり管理する方法論を開拓しようとしている。 しかしながら、中間案の中では、コストが高いので、この選択肢は除却しますと言う文言が多い割には、肝心の発注方式についての言及が、あまりにも貧弱である。優れた設計者、構造エンジニア、ワーク環境コンサルタント、ランドスケープアーキテクト、家具デザイナー、使用者・住民参加コーディネーター、その他様々なエンジニア、そして施工者、こうした優れたエージェンツの調達無くして、良質で経済的な建築の具現化はあり得ないように考えている。	基本計画策定及び設計・施工に当たっての発注方式等、計画プロセスにおける住民参加の手法、職場環境の再構築等のあり方については、今後、検討します。
279	今後の検討	発注方式等について	入札時には、シンプルなデザインで工期が短縮出来る業者を選定すべき。その際に共同企業体で市内建設業者を複数(約5社)入れるべき。	基本計画策定及び設計・施工に当たっての発注方式等、計画プロセスにおける住民参加の手法、職場環境の再構築等のあり方については、今後、検討します。
280	今後の検討	発注方式等について	プロポーザルコンペの審査員の選定は、メディアテーク並みにすべき。	基本計画策定及び設計・施工に当たっての発注方式等、計画プロセスにおける住民参加の手法、職場環境の再構築等のあり方については、今後、検討します。

No.	分類	区分	ご意見の概要	本市の考え方
281	今後の検討	発注方式等について	PPP（※）による整備及び賃貸借による庁舎スペース確保を検討して頂きたい。 ※PPP…プライベート・ファイナンス・イニシアティブ、公共施設等の設計、建設、維持管理及び運営に、民間の資金とノウハウを活用し、公共サービスの提供を民間主導で行うことで、効率的かつ効果的な公共サービスの提供を図る考え方	頂いたご意見も踏まえ、基本計画策定及び設計・施工に当たっての発注方式等、計画プロセスにおける住民参加の手法、職場環境の再構築等のあり方について、今後、検討します。
282	今後の検討	発注方式等について	プロポーザルコンペで設計者を選び、実施設計は基本設計から多くの関係者とのやりとりですすめる方法を考慮すべき。	頂いたご意見も踏まえ、基本計画策定及び設計・施工に当たっての発注方式等、計画プロセスにおける住民参加の手法、職場環境の再構築等のあり方について、今後、検討します。
283	今後の検討	発注方式等について	早期に優秀な設計チームを構築し、設計条件そのものを筋肉質にしながら、将来的に夢のある部分を現実的に確保していく、いわゆるフロントローディング（設計の初期段階で多くの問題やリスクを洗い出し、設計品質を高める方法）の考え方も取り入れた、メリハリのある創造的な発注方式に対する記述をすべき。 そうしたプロセスコントロールの技術がしっかりすることによって、計画における住民参加や働き方の精緻な検討が可能になると考える。	基本計画策定及び設計・施工に当たっての発注方式等、計画プロセスにおける住民参加の手法、職場環境の再構築等のあり方について、今後、検討します。
284	今後の検討	新本庁舎建設に伴う周辺への影響について	新庁舎建設に伴う「住環境への影響」を心配している。 新本庁舎建設に伴う気流の変化（ビル風の発生）、日照時間の減少（日影の発生）、地盤への影響（地盤沈下の可能性）が見込まれる場合には、家屋調査等の影響調査を実施する等、また建設中の騒音問題、電波障害等の問題等への適切かつ丁寧な対応をすべき。	新本庁舎の整備に当たっては、周辺の快適性確保に配慮します。また、適切な時期に住民説明会等を開催します。 なお、周辺の快適性の確保については、基本構想p. 59に追記しています。
285	今後の検討	新本庁舎建設に伴う周辺への影響について	現本庁舎の2倍程度の高さにするに当たり、マンションや住宅等周辺の日影についてどのように考えているのか。	新本庁舎の高さ、規模等については、今後、基本計画において検討します。 また、新本庁舎の整備に当たっては、周辺の快適性確保に配慮し、適切な時期に住民説明会等を開催します。 なお、周辺の快適性の確保については、基本構想p. 59に追記しています。
286	今後の検討	新本庁舎建設に伴う周辺への影響について	基本構想の「今後の検討課題」には「広場の快適性の確保」等の記載はあるが、「周辺の居住環境等への配慮」は明示されていない。 子供や孫の次世代にわたって、仙台市役所本庁舎に親しみをもって「共生」していくために、計画が進展していく中、適切な時期に「周辺地区の住民等への説明」等を開催してほしい。	新本庁舎の整備に当たっては、周辺の快適性確保に配慮します。また、適切な時期に住民説明会等を開催します。 なお、周辺の快適性の確保については、基本構想p. 59に追記しています。
287	その他	敷地内禁煙について	敷地内完全禁煙としてほしい。	新本庁舎の受動喫煙対策については、関連法令の整備状況を踏まえつつ、今後、検討します

No.	分類	区分	ご意見の概要	本市の考え方
288	その他	敷地内禁煙について	最近では、敷地内禁煙は勿論のこと、喫煙後45分はスクールバスへの乗車を禁止する大学や、喫煙後45分間はエレベーターの利用を禁止する自治体ある。仙台でもそのような措置を取ってほしい。	新本庁舎の受動喫煙対策については、関連法令の整備状況を踏まえつつ、今後、検討します
289	その他	敷地内禁煙について	仙台市役所本庁舎はもとより、議会棟においても完全禁煙をすべき。	新本庁舎の受動喫煙対策については、関連法令の整備状況を踏まえつつ、今後、検討します
290	その他	敷地内禁煙について	売店には、タバコを売らない業者を入れるべき。当然、タバコの自動販売機も設置すべきではない。	新本庁舎の受動喫煙対策については、関連法令の整備状況を踏まえつつ、今後、検討します
291	その他	定禅寺通の活性化について	定禅寺通活性化のために歩道を拡大することは、現在の自動車社会の現状を踏まえると賛成しかねる。	定禅寺通の活性化のための方策については、担当部署において検討しています。なお、頂戴したご意見については、担当部署にお伝えします。
292	その他	定禅寺通の活性化について	定禅寺通は、宮城県のおみやげ品商店街とか宮城県の農産物の販売店街とか又は宮城県の特産品のレストラン街（牛タン食堂、牡蠣の食堂、ホヤの食堂、寿司の食堂等）とかの特徴ある街並みにすべき	定禅寺通の活性化のための方策については、担当部署において検討しています。なお、頂戴したご意見については、担当部署にお伝えします。
293	その他	定禅寺通の活性化について	定禅寺通を含め三越等の東一番丁の活性化を図る為に観光事業の活性化を行い、他県や外国観光客を仙台に来るような対策と観光施設が必要と考える。	定禅寺通の活性化のための方策については、担当部署において検討しています。なお、頂戴したご意見については、担当部署にお伝えします。
294	その他	定禅寺通の活性化について	定禅寺通活性化のため、定禅寺通の一角に観光バスの一時停留所を整備したうえで、新たに七夕会館を建設すべき。	定禅寺通の活性化のための方策については、担当部署において検討しています。なお、頂戴したご意見については、担当部署にお伝えします。
295	その他	勾当台公園・市民広場について	市民広場での催し物があるとき、毎週のようにテントの設営・撤去が行われており、ほとんど変わらない位置でテントの設営・撤去は無駄である。地下からリモコンでせり出すようなテントを検討すべき。	市民広場のあり方については、庁内の市民広場のあり方検討会において検討されているところであり、頂いたご意見については、当該検討会事務局にお伝えします。
296	その他	勾当台公園・市民広場について	公園と広場が有機的な利用となるように、「勾当台公園」と「市民の広場」を広い陸橋でつないでほしい。	市民広場のあり方については、庁内の市民広場のあり方検討会において検討されているところであり、頂いたご意見については、当該検討会事務局にお伝えします。
297	その他	その他	防災の観点から、庁舎の分散はリスクの軽減にも繋がると考える。	本庁機能を分散させることは、BCPの観点からは大規模な災害などに対するリスク分散等の効果がありますが、現状では、現本庁舎が使用不能になった場合、分庁舎などですべての機能の代替はできないため、メリットを享受できる状態とはなっていません。
298	その他	その他	県の防災拠点を、宮城野の貨物駅跡地に建設予定であるが、そこまでのアクセス道路が災害時使用できるか危惧している。	新本庁舎敷地から県の防災拠点予定地までの国道45号などの道路については、災害が発生した際、優先的に道路啓開等を行う緊急輸送道路に指定されています。
299	その他	その他	DV被害者の一時避難所を設けてはどうか。	新本庁舎の諸室、設備等については、基本計画において検討します。
300	その他	その他	いじめ問題に対応でき、小中学生がいつでも無料で連絡できる設備を整え、それに対応した部署を設けてほしい。	頂いたご意見については、担当部署にお伝えします。

No.	分類	区分	ご意見の概要	本市の考え方
301	その他	その他	仙台市に来る観光客を増やし、商店街の売上げを上げることで、事業所得が増え、市税が増えるので、観光予算を大幅に増やすべき。	ご意見として頂戴します。
302	その他	その他	新本庁舎建設に当たっては多少費用が掛かったとしても長期的視野に立って物事を進めるべき。	市民意見等を踏まえながら新本庁舎に必要な機能等を精査し、整備の具体的な内容を今後検討します。
303	その他	その他	重要書類の保存を目的とし、別地域に倉庫を建設すべき。	重要文書の保存方法等については、今後、基本計画等において検討します。 仙台市では、歴史的価値のある公文書を知的財産として保存し、市民の閲覧を可能にする「(仮称)仙台市公文書館」を青葉区の旧貝森小校舎に開設する方針としています。